

# 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会（新潟県部会）

日時：平成30年6月15日（金）10:00～12:00

場所：北陸地方整備局 4階会議室

## <議事次第>

1. 開会
2. 新潟県部会長挨拶
3. 出席者の紹介
4. 議題
  - 1) 規約等について
  - 2) 学校との連絡調整の確認等について
  - 3) 平成30年度の各種取り組みの実施及び調整状況について
    - (1) 平成29年度北陸建設界の担い手確保・育成協議会における発言の再確認について
    - (2) 平成30年度合同企業セミナー（仮称）について
    - (3) 平成30年度各取り組みの調整状況について
    - (4) 新規入職者等のデータ整理について
  - 4) 各機関からの情報提供等
  - 5) その他
5. 閉会

---

## <配付資料>

- ・ 議事次第
- ・ 出席者名簿
- ・ 配席図
- ・ （資料1）北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会 設立趣旨・規約  
新潟県部会 実施要領
- ・ （資料2）平成29年度北陸建設界の担い手確保・育成協議会での発言
- ・ （資料3）平成30年度合同企業セミナー（仮称）について
- ・ （資料4）平成30年度各取り組みの調整状況について
- ・ （資料5）平成30年度のインターシップに関する学生受け入れ情報等について
- ・ （資料6）新規入職者等のデータ整理について
- ・ （資料7）各機関からの活動方針及び情報提供等
- ・ （資料8）平成30年度 北陸地方整備局 事業研究発表会

# 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会(新潟県部会) 出席者名簿

◎部会長

	所 属	役 職	氏 名	出 欠	代理出席者	
1	(一社)日本建設業連合会	北陸支部 総務委員	田澤 稔	○		
2	(一社)新潟県建設業協会	常務理事	岡村 幸弘	○		
3	(一社)建設コンサルタンツ協会	北陸支部 副支部長	大平 豊	代理	広報委員長 高橋 邦夫	
4	(一社)新潟県測量設計業協会	副会長	荒井 隆二	○		
5	新潟大学	工学部 建設学科 教授	紅露 一寛	○		
6	長岡技術科学大学	環境社会基盤工学専攻 教授	下村 匠	×		
7	長岡工業高等専門学校	環境都市工学科 教授	井林 康	○		
8	新潟工業高校	校長	霜島 孝幸	○		
9	新発田南高校	校長	大湊 卓郎	○		
10	新潟労働局	職業対策課長	古川 和春	○		
11	北陸地方整備局 企画部	環境調整官	帆苺 晃也	○		◎
12	北陸地方整備局 建政部	建設産業調整官	秋山 勉	○		
13	信濃川河川事務所	事務所長	田部 成幸	○		
14	新潟国道事務所	事務所長	大江 真弘	○		
15	北陸技術事務所	事務所長	鈴木 和弘	○		
16	新潟県	土木部副部長(監理課長)	吉田 誠吾	○		
17	新潟県教育委員会	高等学校教育課長	藤澤 健一	代理	指導主事 石田 清彦	
18	新潟県教育委員会	義務教育課長	大橋 伸夫	代理	指導主事 福田 愛日	
19	新潟市	技術管理課長	吉田 和弘	○		
20	(一社)新潟県地質調査業協会	理事	村尾 治祐	○		
21	(一社)日本道路建設業協会北陸支部	幹事長	海野 正美	○		

新発田南高校 校長  
大湊 卓郎

新潟工業高校 校長  
霜鳥 孝幸

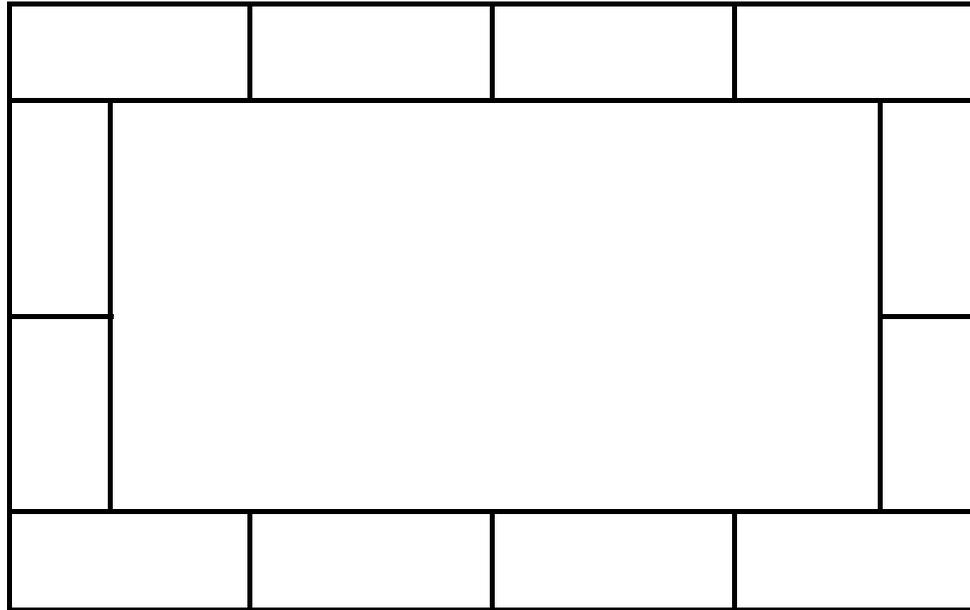
長岡工業高等専門学校  
環境都市工学科 教授  
井林 康

新潟大学 工学部  
建設学科 教授  
紅露 一寛

新潟県教育委員会  
義務教育課指導主事  
福田 愛日

新潟県教育委員会  
高等学校教育課指導主事  
石田 清彦

新潟市技術管理課長  
吉田 和弘



北陸地方整備局 建政部  
建設産業調整官  
秋山 勉

北陸地方整備局 企画部  
環境調整官  
帆苅 晃也

新潟労働局  
職業対策課長  
古川 和春

新潟県 土木部副部長  
(監理課長)  
吉田 誠吾

○ 信濃川河川事務所  
事務所長  
田部 成幸

○ 新潟国道事務所  
事務所長  
大江 真弘

○ 北陸技術事務所  
事務所長  
鈴木 和弘

○ (一社)日本建設業連合会  
北陸支部 総務委員  
田澤 稔

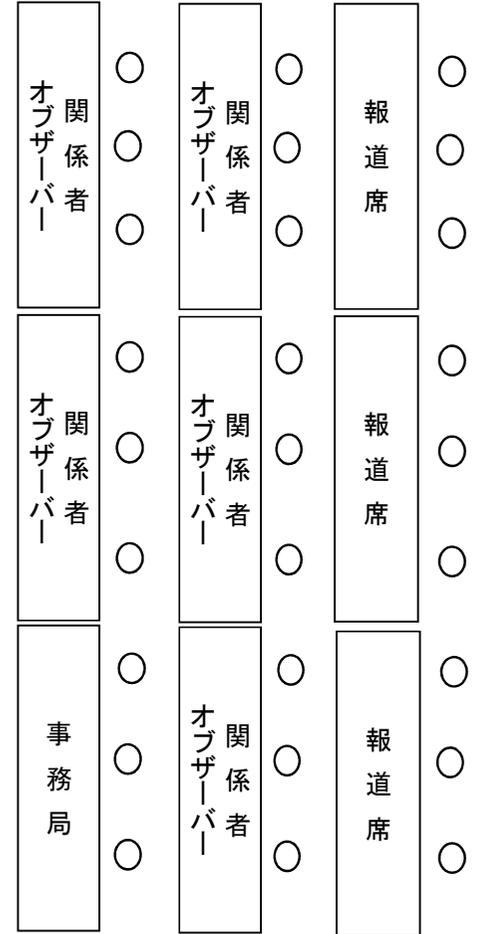
○ (一社)新潟県建設業協会  
常務理事  
岡村 幸弘

○ (一社)建設コンサルタンツ協会  
北陸支部 広報委員長  
高橋 邦夫

○ (一社)新潟県測量設計業協会  
副会長  
荒井 隆二

○ (一社)新潟県地質調査業協会  
理事  
村尾 治祐

○ (一社)日本道路建設業協会  
北陸支部 幹事長  
海野 正美



## 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会

### 設立趣旨

北陸地方における建設界では、少子高齢化の進展や労働人口の減少に加え、近年の建設投資の大幅な減少による受注競争の激化等により、建設業者数や建設業就業者数も減少しており、とりわけ離職者の増加や若年入職者の減少等の厳しい状況に直面している。また、これらの状況については、これまで建設界の持つ魅力を建設界全体として発信することや建設界に対する好印象を醸成することが、うまくできてこなかったことも主因の一つと考えられる。

このような状況下においては、将来にわたる社会資本の整備・維持管理及びその品質確保や、冬期の除雪を含む災害時の対応等を通じた地域の維持等に支障が生じることが懸念されることから、地域における担い手の確保・育成は極めて重要な課題となっており、平成26年には、「公共工事の品質確保の促進に関する法律」、「建設業法」「公共工事の入札及び契約の適正化の促進に関する法律」のいわゆる担い手三法が改正され、建設工事の担い手の育成と確保について、建設業者団体や国等の責務が明確化されたところである。

上記をふまえ、北陸地方における建設界の担い手をめぐる現状や課題に関する認識を共有し、建設界の担い手不足に対し、建設関係団体、教育機関、関係行政機関等が一体となって担い手の確保・育成の取組みを推進することを目的としたプラットフォームとして、「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」を設置する。

## 「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」規約

### （設置）

第 1 条 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会（以下「協議会」という。）を設置する。

### （目的）

第 2 条 協議会は、北陸地方における建設界の担い手をめぐる現状や課題に関する認識を共有し、建設界の担い手不足に対し、建設関係団体、教育機関、関係行政機関等が一体となって担い手の確保・育成の取組みを推進することを目的とする。

### （構成員）

第 3 条 協議会の構成員は、別紙 1 のとおりとする。

### （座長）

第 4 条 協議会の座長は、北陸地方整備局長をもってあたる。

2 座長に事故があるときは、構成員のうちから座長が指名する者が、その職務を代理する。

### （会議）

第 5 条 協議会の会議は、座長が招集する。

2 構成員は、あらかじめ指名した者を代理として会議に出席させることができる。

3 座長が必要と認めるときは、構成員以外の者に対し、協議会に出席してその意見を述べ又は説明を行うことを求めることができる。

### （部会）

第 6 条 地域における特定の課題等について検討を行うため、新潟、富山、石川の各県に部会を置く。

2 各部会は、別紙 2 に掲げる会員をもって構成する。

3 各部会の部会長は、別紙 2 のとおりとする。

4 部会長が必要と認めるときは、会員以外の者に対し、部会に出席してその意見を述べ又は説明を行うことを求めることができる。

(事務局)

第7条 会議および部会の庶務は、北陸地方整備局企画部及び建政部が関係機関の協力を得て処理する。

(雑則)

第8条 この規約に定めるもののほか、会議の運営に関する事項その他必要な事項は、座長が定める。

附 則 この規約は、平成26年10月3日から施行する。

附 則 この規約は、平成27年3月17日から施行する。

附 則 この規約は、平成28年3月24日から施行する。

附 則 この規約は、平成29年4月1日から施行する。

附 則 この規約は、平成30年2月1日から施行する。

## 北陸建設会の担い手確保・育成推進協議会 構成員

	所 属	役 職
1	(一社) 日本建設業連合会	北陸支部長
2	(一社) 新潟県建設業協会	会長
3	(一社) 富山県建設業協会	会長
4	(一社) 石川県建設業協会	会長
5	(一社) 建設コンサルタント協会	北陸支部長
6	(一社) 新潟県測量設計業協会	会長
7	(一社) 富山県測量設計業協会	会長
8	(一社) 石川県測量設計業協会	会長
9	新潟大学 工学部 建設学科	
10	長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻	
11	富山大学 工学部長	
12	富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科	
13	金沢大学 理工研究域 環境デザイン学類	
14	金沢工業大学 環境・建築学部 環境土木工学科	
15	長岡工業高等専門学校 環境都市工学科	
16	石川工業高等専門学校 環境都市工学科	
17	新潟工業高校	校長
18	新発田南高校	校長
19	富山工業高校	校長
20	小松工業高校	校長
21	金沢市立工業高校	校長
22	新潟労働局	職業安定部長
23	富山労働局	職業安定部長
24	石川労働局	職業安定部長
25	◎北陸地方整備局	局長
26	北陸地方整備局	企画部長
27	北陸地方整備局	建政部長
28	○北陸地方整備局	環境調整官
29	信濃川河川事務所	事務所長
30	新潟国道事務所	事務所長
31	○富山河川国道事務所	事務所長
32	○金沢河川国道事務所	事務所長
33	北陸技術事務所	事務所長

34	新潟県	土木部長
35	新潟県教育委員会	高等学校教育課長
36	新潟県教育委員会	義務教育課長
37	富山県	土木部長
38	富山県教育委員会	県立学校課長
39	石川県	土木部長
40	石川県教育委員会	学校指導課長
41	新潟市	土木部長
42	北陸地質調査業協会	理事長
43	(一社) 日本道路建設業協会北陸支部	支部長
44	石川県立大学 生産資源環境学部 環境科学科	

◎ : 座長

○ : 部会長

## 新潟県部会会員名簿

	所 属	役 職
1	(一社) 日本建設業連合会	北陸支部 総務委員
2	(一社) 新潟県建設業協会	常務理事
3	(一社) 建設コンサルタンツ協会	北陸支部 副支部長
4	(一社) 新潟県測量設計業協会	副会長
5	新潟大学 工学部 建設学科	
6	長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻	
7	長岡工業高等専門学校 環境都市 工学科	
8	新潟工業高校	校長
9	新発田南高校	校長
10	新潟労働局	職業対策課長
11	○北陸地方整備局	環境調整官
12	建政部	建設産業調整官
13	信濃川河川事務所	事務所長
14	新潟国道事務所	事務所長
15	北陸技術事務所	事務所長
16	新潟県	土木部副部長 (監理課長)
17	新潟県教育委員会	高等学校教育課長
18	新潟県教育委員会	義務教育課長
19	新潟市	技術管理課長
20	(一社) 新潟県地質調査業協会	理事
21	(一社) 日本道路建設業協会北陸支部	幹事長

○ : 部会長

## 富山県部会会員名簿

	所 属	役 職
1	(一社) 日本建設業連合会	北陸支部 広報委員
2	(一社) 富山県建設業協会	常務理事
3	(一社) 建設コンサルタンツ協会	北陸支部 副支部長
4	(一社) 富山県測量設計業協会	副会長
5	富山大学	学長補佐
6	富山県立大学 工学部 環境・社会基盤工学科	
7	富山工業高校	校長
8	富山工業高校	土木工学科長
9	桜井高校	校長
10	桜井高校	土木科学科長
11	高岡工芸高校	土木環境科主任
12	富山労働局	職業対策課長
13	南砺福野高校	農業環境科長
14	建政部	計画・建設産業課長
15	○富山河川国道事務所	事務所長
16	富山県	土木部参事・建設技術企画課長
17	富山県教育委員会	県立学校課長
18	富山県地質調査業協会	会長
19	(一社) 日本道路建設業協会	北陸支部 幹事

○：部会長

## 石川県部会会員名簿

No.	所 属	役 職
1	(一社) 日本建設業連合会	北陸支部 総務委員
2	(一社) 石川県建設業協会	常務理事
3	(一社) 建設コンサルタンツ協会	北陸支部 副支部長
4	(一社) 石川県測量設計業協会	専務理事
5	金沢大学 理工研究域 環境デザイン学類	
6	金沢工業大学 環境・建築学部 環境土木工学科	
7	石川工業高等専門学校 環境都市工学科	
8	小松工業高校	校長
9	金沢市立工業高校	校長
10	石川労働局	職業対策課 地方職業指導官
11	建政部	計画・建設産業課長
12	○金沢河川国道事務所	事務所長
13	石川県	土木部 監理課長
14	石川県教育委員会	学校指導課長
15	(一社) 石川県地質調査業協会	会長
16	(一社) 日本道路建設業協会北陸支部	幹事
17	羽咋工業高等学校	校長
18	翠星高等学校	校長
19	石川県立大学生産資源環境学部 環境科学科	

○：部会長

## 「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」 新潟県部会 実施要領

本運営要領は、「北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会」規約 第6条で定める新潟県部会（以下「部会」という。）において、会員間で円滑に調整・連携し、活動を進めるための事項を定めるものである。

（構成員）

第1条 部会の会員は、別紙1のとおりとする。

（部会長）

第2条 部会の部会長は、北陸地方整備局環境調整官をもってあたる。

2 部会長に事故があるときは、構成員のうちから部会長が指名する者が、その職務を代理する。

（会議）

第3条 部会は、部会長が招集する。

2 会員は、あらかじめ指名した者を代理として会議に出席させることができる。

3 部会長が必要と認めるときは、会員以外の者に対し、部会に出席してその意見を述べ又は説明を行うことを求めることができる。

（建設系の大学・高専、高等学校を対象とした現場見学会等相談窓口の開設）

第4条 建設系の大学・高専、高等学校（別紙2に定めた学校に限る）を対象とした新たな取り組み実施時の相談窓口を開設する。（別紙2）

2 各学校の相談窓口事務所は、学校側から実施への相談を受けた場合は、必要に応じて各機関・団体へ協力を要請し、会員間で連携し可能な範囲において、学校側への協力を行うものとする。

なお、各校と各機関・団体の間での既存の関係で行っている取り組みについては、これまで通りの関係を継続していくものとする。

（部会事務局）

第5条 会議および部会の庶務は、北陸地方整備局企画部及び建政部が関係機関の協力を得て処理する。

（雑則）

第6条 この規約に定めるもののほか、会議の運営に関する事項その他必要な事項は、部会長が定める。

附 則 この規約は、平成29年4月1日から施行する。

## 新潟県部会会員名簿

	所 属	役 職
1	(一社) 日本建設業連合会	北陸支部 総務委員
2	(一社) 新潟県建設業協会	常務理事
3	(一社) 建設コンサルタント協会	北陸支部 副支部長
4	(一社) 新潟県測量設計業協会	副会長
5	新潟大学 工学部 建設学科	
6	長岡技術科学大学 環境社会基盤工学専攻	
7	長岡工業高等専門学校 環境都市工学科	
8	新潟工業高校	校長
9	新発田南高校	校長
10	新潟労働局	職業対策課長
11	○北陸地方整備局	環境調整官
12	建政部	建設産業調整官
13	信濃川河川事務所	事務所長
14	新潟国道事務所	事務所長
15	北陸技術事務所	事務所長
16	新潟県	土木部副部長(監理課長)
17	新潟県教育委員会	高等学校教育課長
18	新潟県教育委員会	義務教育課長
19	新潟市	技術管理課長
20	(一社) 新潟県地質調査業協会	理事
21	(一社) 日本道路建設業協会北陸支部	幹事長

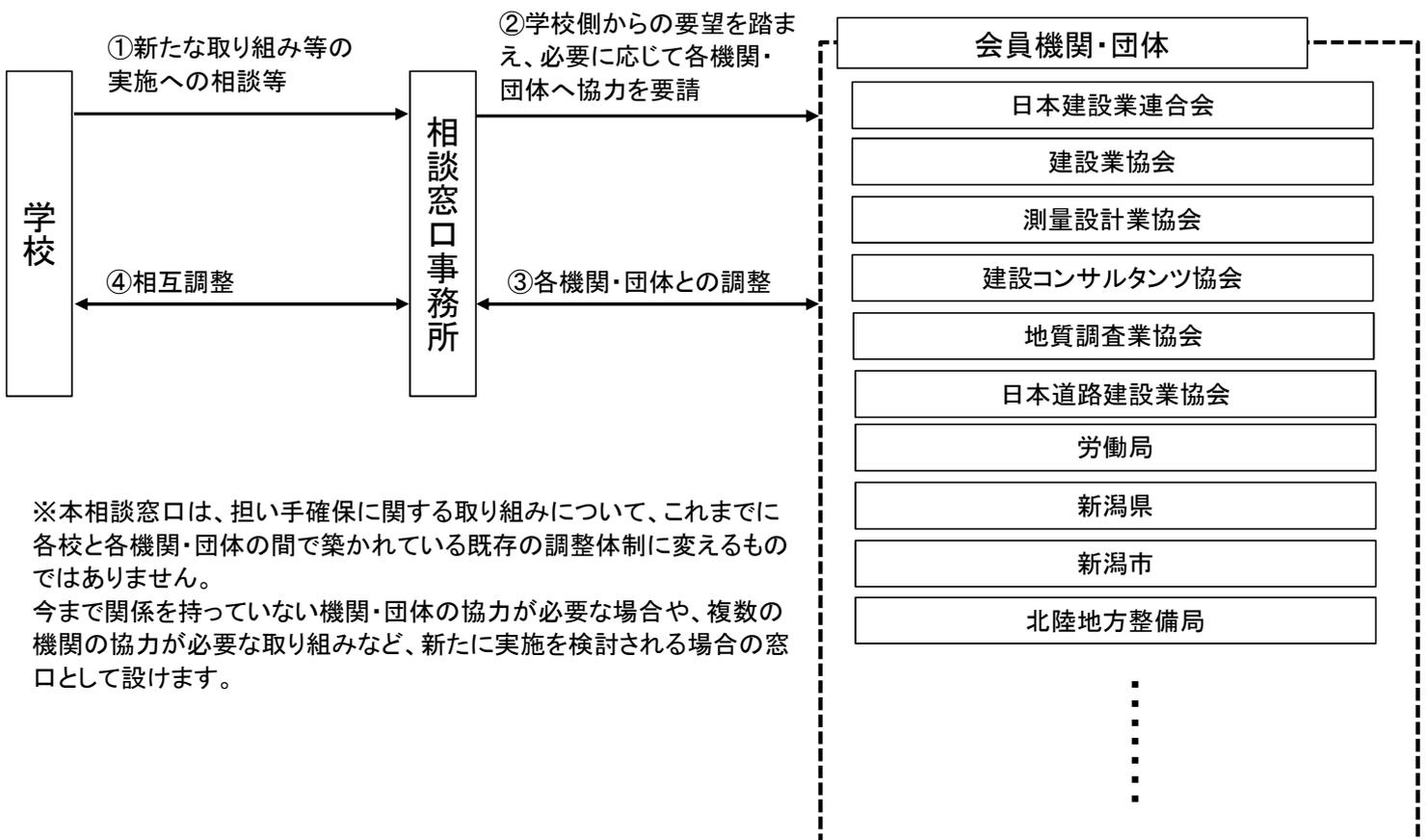
○：部会長

## 建設系大学・高専、高等学校の担い手確保の取り組みに関する相談窓口事務所

平成30年4月1日時点

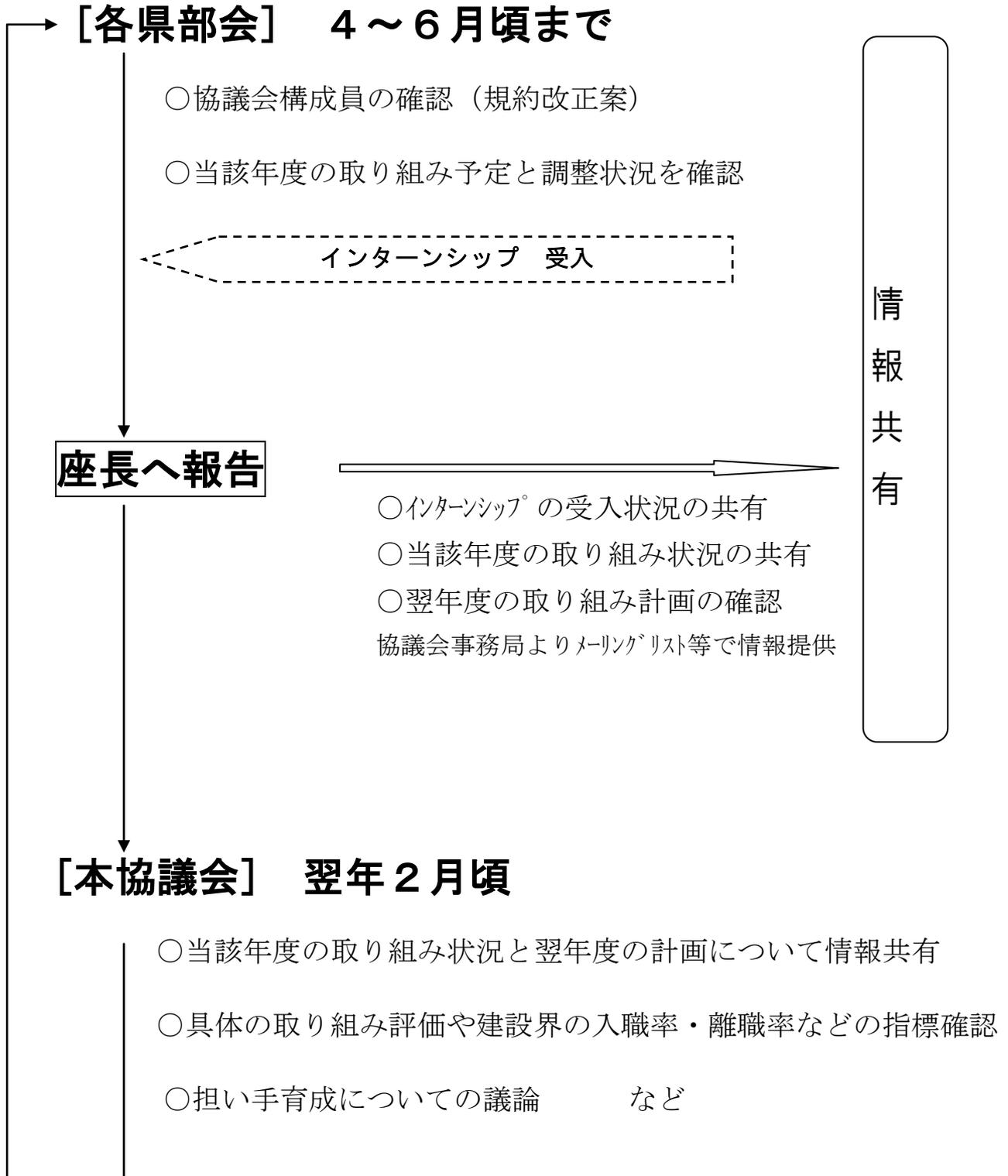
学校名	北陸地方整備局 担当事務所名	役職	氏名	連絡先	メールアドレス	備考
新潟大学	信濃川下流河川 事務所	事業対策官	渡邊 正一	025-266-7131(代) 025-266-7319(調)	<a href="mailto:watanabe-s2q7@mlit.go.jp">watanabe-s2q7@mlit.go.jp</a>	
長岡技術科学大学	信濃川河川事務所	副所長	森田 賢治	0258-32-3020	<a href="mailto:morita-k84xr@mlit.go.jp">morita-k84xr@mlit.go.jp</a>	
長岡高専	長岡国道事務所	建設専門官	栗原 和幸	0258-36-4582	<a href="mailto:kurihara-k84vj@mlit.go.jp">kurihara-k84vj@mlit.go.jp</a>	
新発田南	新潟港湾・空港整備 事務所	副所長	田室 正秋	025-222-6111	<a href="mailto:tamuro-m84yg@mlit.go.jp">tamuro-m84yg@mlit.go.jp</a>	
新潟工業	阿賀野川河川 事務所	主任指導官	日野 充人	0250-23-4461	<a href="mailto:hino-m84tn@hrr.mlit.go.jp">hino-m84tn@hrr.mlit.go.jp</a>	
新潟県央工業	信濃川下流河川 事務所	事業対策官	渡邊 正一	025-266-7131(代) 025-266-7319(調)	<a href="mailto:watanabe-s2q7@mlit.go.jp">watanabe-s2q7@mlit.go.jp</a>	
加茂農林	信濃川下流河川 事務所	事業対策官	渡邊 正一	025-266-7131(代) 025-266-7319(調)	<a href="mailto:watanabe-s2q7@mlit.go.jp">watanabe-s2q7@mlit.go.jp</a>	
上越総合技術	高田河川国道 事務所	副所長	長谷川 達也	025-523-3136	<a href="mailto:hasegawa-t8457@mlit.go.jp">hasegawa-t8457@mlit.go.jp</a>	
高田農業	高田河川国道 事務所	副所長	長谷川 達也	025-523-3136	<a href="mailto:hasegawa-t8457@mlit.go.jp">hasegawa-t8457@mlit.go.jp</a>	
新津工業	阿賀野川河川 事務所	主任指導官	日野 充人	0250-23-4461	<a href="mailto:hino-m84tn@hrr.mlit.go.jp">hino-m84tn@hrr.mlit.go.jp</a>	
塩沢商工	長岡国道事務所	建設専門官	栗原 和幸	0258-36-4582	<a href="mailto:kurihara-k84vj@mlit.go.jp">kurihara-k84vj@mlit.go.jp</a>	

## 相談窓口フロー



※本相談窓口は、担い手確保に関する取り組みについて、これまでに各校と各機関・団体の間で築かれている既存の調整体制に変えるものではありません。  
今まで関係を持っていない機関・団体の協力が必要な場合や、複数の機関の協力が必要な取り組みなど、新たに実施を検討される場合の窓口として設けます。

## 協議会の進め方（新潟県部会）



平成29年度北陸建設界の担い手確保・育成協議会 主な議事

資料-2

H30.2.1 事務局 取りまとめ

項目	発言内容	事務局回答 等
<p>離職に関するデータ 収集・分析</p>	<p>【新潟工業高校】 ・離職者の学校種別があると議論し易い。データはないものか。 【新潟労働局】 ・そのような細かいデータ整理は難しい。 【新潟県土木部長】 ・現在も離職理由は前回協議会で紹介のあった「コミュニケーションが悪いが1位」のままなのか。</p>	<p>【座長(北陸地方整備局長)】 ・今後、事務局で検討してみたい。 【座長(北陸地方整備局長)】 ・今後、事務局で検討してみたい。(労働局と相談しながら) 【座長(北陸地方整備局長)】 ・離職対策についても各部会で議論頂ければありがたい。</p>
<p>建設系学校以外の 小中高校・合同企業 説明会</p>		<p>【座長(北陸地方整備局長)】 ・今協議会の議題とした次の取り組み課題については、今後事務局および各部会で議論いただくことになる。 ・細々といっぱいやると纏まって一斉にやるのとどちらが良いのかみたいな部分もある。協議会として纏まっているメリットが正にそういうことではないか。 「建設系学校以外の小中高校へ向けた取り組み」 「建設業界一体となった企業説明会の実施」</p>
<p>合同企業説明会</p>		<p>【北陸地方整備局企画部長】 ・就職のマッチングをするような取り組みを、各県部会でどのような形でできるかを是非議論頂きたい。</p>
<p>就職状況データの収 集・分析</p>	<p>【富山大学】 ・建設系以外の学科、学部等からの就職状況に関するデータ収集・分析を行い、建設系以外へのPRの有効性を確認すべき。</p>	<p>【座長(北陸地方整備局長)】 ・事務局で検討し、またこの協議会に提供できればと思う。(産業側あるいは役所側のほうでデータを調べるなど)</p>
<p>使いやすい資料等の 協議会・部会への情 報共有</p>		<p>【座長(北陸地方整備局長)】 ・石川県の教育委員会と土木部が連携して建設系以外の高校へアプローチしている取り組み等を、新潟県部会、富山県部会へも情報共有するよう事務局にお願いしたい。 ・この業界の必要性、重要性などを説明する資料を使いやすい形で皆さんに共有することを事務局で検討してほしい。</p>

# 平成29年度 建設界の担い手確保・育成に関する取り組みについて(参考資料)

## H30.2.1協議会 資料4-①(修正)

### 【留意事項】

本資料は、平成29年度の各機関・団体で、対象毎にどのような取り組みを行ったのか、幅広く事例を集め、各機関・団体が次年度以降の取り組みを考えるうえでの参考とすることを目的に整理したものです。

実施件数は概ねの傾向を把握するために集計したものです。(※各機関・団体の判断により取り組みを分類し、報告頂いているため、分類の不整合を含みます。)

	平成27年度				平成28年度				平成29年度			
	現場見学会	講師派遣	その他	合計	現場見学会	講師派遣	その他	合計	現場見学会	講師派遣	その他	合計
大学(建設系)	18	15	7	40	14	12	44	70	12	48	25	85
工業高等専門学校	6	5	1	12	7	2	3	12	3	9	7	19
建設系の高校	39	9	17	65	40	14	28	82	29	31	25	85
大学(建設系以外)	9	1	0	10	0	0	0	0	0	0	2	2
建設系以外の高校	21	8	8	37	7	7	4	18	6	50	3	59
中学校	14	8	2	24	10	12	6	28	6	52	5	63
小学校	52	32	8	92	47	46	22	115	20	163	3	186
園児	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	2
親子	6	0	3	9	9	1	2	12	2	0	3	5
一般団体	51	5	31	87	14	1	64	79	26	12	133	171
一般団体含む	216	83	77	376	149	95	173	417	106	365	206	677
現場見学会	165	78	46	289	135	94	109	338	80	353	73	506
一般団体除く									備考	0	その他	その他



	平成27年度				平成28年度				平成29年度			
	現場見学会	講師派遣	その他	合計	現場見学会	講師派遣	その他	合計	現場見学会	講師派遣	その他	合計
<b>修正後</b>	18	15	7	40	14	12	44	70	12	25	25	62
大学(建設系)	6	5	1	12	7	2	3	12	3	7	5	15
工業高等専門学校	39	9	17	65	40	14	28	82	29	26	25	80
建設系の高校	9	1	0	10	0	0	0	0	0	0	2	2
大学(建設系以外)	21	8	8	37	7	7	4	18	6	32	3	41
建設系以外の高校	14	8	2	24	10	12	6	28	6	42	5	53
中学校	52	32	8	92	47	46	22	115	20	108	3	131
小学校	0	0	0	0	1	0	0	1	2	0	0	2
園児	6	0	3	9	9	1	2	12	2	0	3	5
親子	51	5	31	87	14	1	64	79	26	9	78	113
一般団体	216	83	77	376	149	95	173	417	106	249	149	504
一般団体含む	165	78	46	289	135	94	109	338	80	240	71	391
現場見学会									備考	0	その他	その他

## 「H30合同企業セミナー（仮称）」実施(案)

### ■開催趣旨

平成29年11月1日・2日に開催した「けんせつフェア北陸in新潟2017」において初めて実施した合同企業セミナーが、建設分野の仕事を知ってもらい、将来の進路決定の参考にしてもらううえで、関係者や参加学生から好評を得たことから、建設フェアが開催されない今年度は「Made in 新潟新技術（土木・建築）展示・発表会」において同様の取り組みを実施し、建設分野の担い手確保に繋げる。

■開催日 : 平成30年11月21日(水)

■開催場所 : 朱鷺メッセ

○展示・発表会 : 2Fメインホール（発表会1/2+ポスター展示1/2）

○合同企業セミナー（仮称）

プレゼン : 2F中会議室（スクール形式で約200名）

■参加者 : 建設系（土木、建築）の大学・高専・専門学校・高校の学生 最大400名

※【参考】H29 建設フェア実績 650名

- ・新潟大学建設学科 40名 ・長岡技術科学大学 50名
- ・新潟工業高校 土木科1～3年 120名 建築科1～2年 160名
- ・長岡高専 環境都市工学3～4年 80名
- ・新発田南高校 土木科2年 40名 建築科2年 40名
- ・加茂農林高校 環境緑地科2年 40名
- ・県央工業高校 建築都市防災科 2～3年 80名

### ■合同企業セミナー実施内容

○午前の部200名と午後の部200名に分けて、プレゼンと展示会場を見学

○午前・午後の部それぞれで、1団体or1企業5分程度のプレゼンを10者程度実施

○各回をプレゼン1時間程度+新技術展示見学30分程度

※学校からの移動時間等を考慮し、学生の会場滞在時間は最大1時間30分程度

### ■参加学生の交通手段

○貸上バスにより学校～会場間の送迎

### ■実施費用

○プレゼン参加団体および参加企業が負担

新潟生まれの新技术を一挙大公開!

# 「Made in 新潟 新技术(土木・建築)」 展示・発表会

**入場無料**

発表会は  
事前申込みが  
必要です(裏面)

平成29年

日時

**11月24日(金) 11:00~17:00**

会場

**朱鷺メッセ メインホール 〒950-0078 新潟市中央区万代島6番1号**

## 発表会

### 優秀技術表彰等 (11:00~12:00)

- ECOンビ工法/中越製陶(株) ●KVSストレナ/(株)興和
- スキッドレス ミラクルコーティング工法/(株)ニーズインターナショナル

### 特別講演 (13:00~14:30)

『AI・IoTによる新時代の到来  
~建設産業へのAI・IoT活用の可能性~』

伊本 貴士 氏 メディアスケッチ(株) 代表取締役 兼 サイバー大学客員講師

### 技術発表 (14:50~16:40)

- MIクリーナー/(株)レックス ●SPガード工法/(株)吉田建設
- HSYフィルター/(株)ホクエツ信越 ●ECOM/(株)ユアアンドエム
- オイルワイパー/進展工業(株)
- スロープガードネット/(株)プロテックエンジニアリング

## 展示会 (11:00~17:00)

出展企業は裏面

35社78技術(土木73、建築5)の  
パネル・製品等展示



※お車で来場の方は万代島駐車場(D駐車場)を無料でご利用いただけます。(ただし、駐車台数に限りがあります)

Made in 新潟 新技术

検索

(一社)全国土木施工管理技士会連合会認定CPDSプログラム・(一社)建設コンサルタンツ協会認定CPDプログラム

(公社)日本建築士会連合会認定CPDプログラム

※CPDS1 単位毎の受講証明書は発行しません。また、開催日に限り受講証明書を発行します。

主催



新潟県 (一社)新潟県建設業協会 (一社)建設コンサルタンツ協会北陸支部

問い合わせ先 新潟県土木部技術管理課 TEL 025-280-5391 E-mail ngt080130@pref.niigata.lg.jp



No.	活動区分	活動名	対象		時期	場所	内容	参加予定人数	実施担当者・連絡先					実施・連携(機関、業団体等)							
			学校名	学年					機関・団体名	担当部署	担当者	電話	E-mail								
	現場見学	小学生の現場見学会	新潟市内等9校を予定	4年生	6~11月		信濃川大河津資料館、洗堰魚道、大河津出張所操作室、旧可動堰・可動堰ほか	未定	新潟県建設業協会	事業部	石井主任	025-285-7111	jigyo@shinkenkyo.or.jp	新潟県	新潟市教育委員会	信濃川河川事務所	北陸地域づくり協会				
	出前講座(講義)	中学校・高校への土木出張PR	希望される中学校及び高等学校		5月~	希望校	建設業全体のイメージアップを図る目的で、新潟県と建設業関係の各協会が希望する中学校・高校において合同で実施(5月22日現在で、18中学校・1高校で実施予定)	未定	新潟県土木部監理課	企画調整室	石附貴志	025-280-5346		新潟県	新潟県建設業協会	建設コンサルタント協会	新潟県測量設計業協会				
	イベント	第29回全国産業教育フェア新潟大会「フレ大会」(メイン会場)	県内高校生、中学生、地域住民等		8月7日(火) 10時00分~15時30分	新潟市体育館	専門高校等で学ぶ生徒が、日頃の学習成果を、作品展示、体験コーナー等を通じて発表し、広く専門高校等での教育内容の理解・関心を高めるとともに、平成31年度に本県において開催される第29回全国産業教育フェア新潟大会の成功に資するものとする。	2,000人	新潟県教育委員会	高等学校教育課指導第2係	指導主事 藤澤 満	025-280-5613	net500050@pref.niigata.lg.jp								
	現場見学	未定	地元高校	未定	7月	未定	建設業を中心とした地元企業に就職を促すことを目的に、村上職業安定所や村上市が主催する工事現場の見学会	60	新潟県村上地域整備部	計画調整課		0254-52-7966									
	出前講座(講義)	加治川の恵み講座	小学校	未定	6月~10月	未定	土木遺産である加治川水門と加治川上流の内の倉ダムを見学し、加治川の治水と、ダム等の土木施設の興味を持ってもらう。	50	新潟県新発田地域整備部	計画調整課		0254-26-9653									
	現場見学	管内の施設見学会	小学校	未定	10月~11月	未定	管内のビッグスワン、エコスタなどを見学する。	160	新潟県新潟地域整備部	計画調整課		025-273-3187									
	現場見学	土木体験学習~われら地球工作隊~	五泉市立愛宕小学校	4年生	9月~10月	早出川ダム	建設機械、測量器械の操作体験、早出川ダム見学を実施	42	新潟県新津地域整備部	計画調整課		0250-24-9674		新潟県建設業協会新津支部							
	出前講座(講義)	土木出張PR	五泉北中学校または川東中学校	未定	1月	五泉北中学校または川東中学校	中学校への建設業界の出張PR	未定	新潟県新津地域整備部	計画調整課		0250-24-9674		建設コンサルタント協会北陸支部	新潟県建設業協会新津支部						
	出前講座(講義)	出前講座	新津第二小学校 結小学校 阿賀小学校	未定	5月~平成30年3月	新津第二小学校 結小学校 阿賀小学校	能代川の水害や工事の歴史紹介	未定	新潟県新津地域整備部	計画調整課		0250-24-9674									
	出前講座(講義)	新津川屋外教室	新津第二小学校	5年生	10月~11月	新津川	新津川イベント広場における新津川の歴史、地域活動等の紹介	未定	新潟県新津地域整備部	計画調整課		0250-24-9674									
	出前講座(講義)	タマ公防災教室	五泉市立愛宕小学校	未定	未定	五泉市立愛宕小学校	忠犬タマ公の話を通した雪崩防災教育	未定	新潟県新津地域整備部	計画調整課		0250-24-9674									
	出前講座(講義)	出前講座	小学校	未定	7月	未定	地元小学校の総合学習・防災教育の一環として土木の役割を学んでもらうと共に土木のPRを行う。	30	新潟県津川地区振興事務所	土木整備課		0254-92-0968									
	現場見学	橋梁建設現場見学会	小学校	未定	9月	未定	橋梁建設現場で小学生の体験型見学会を行う。	30	新潟県三条地域整備部	計画調整課		0256-36-2308									
	出前講座(講義)	除雪学習会出前講座	小学校	未定	未定	阪之上小 付属小 見附市内 1校 小千谷市内 1校	小学生を対象とした除雪学習会を開催	未定	新潟県長岡地域整備部	計画調整課		0258-38-2614									
	イベント	「シバザクラをもっと知ろう」イベント	小学校	未定	6月	奥只見レクリエーション都市公園	地域の子供を対象に魚沼の観光拠点であるシバザクラ公園で植栽イベントを行う。	150	新潟県魚沼地域整備部	計画調整課		025-792-4071									
	出前講座(講義)	建設産業PR(除雪学習会)	小学校	未定	11月	未定	小学校に対して建設産業の役割等の広報活動を展開するため、小学校の学習プログラムに参加した形で出前講座を行う。	150	新潟県魚沼地域整備部	計画調整課		025-792-4071									
	出前講座(講義)	佐梨川をもっと知ろう	小学校	未定	2月	未定	佐梨川の自然環境に関心を持ってもらうための出前講座を行う。	150	新潟県魚沼地域整備部	計画調整課		025-792-4071									
	出前講座(講義)	現地研修	塩沢中学校	未定	10月~11月	塩沢中学校	塩沢商工と連携して、中学生を対象に建設業の魅力や地域貢献の大切さを伝え、建設分野への進学者像及び建設産業への入職者層を図る。	150	新潟県南魚沼地域整備部	計画調整課		025-772-2619		塩沢商工高等学校	建設業協会六日町支部	南魚沼市教育委員会					
	出前講座(講義)	道路除雪学習会	小学校	未定	11月	未定	小学生を対象に体験学習を通して、道路除雪に対する興味と理解を深めてもらう。	150	新潟県南魚沼地域整備部	計画調整課		025-772-2619									
	出前講座(講義)	土木出張PR	中学校	未定	5月、7月、9月	中学校	中学校への建設業界の出張PR	200	新潟県十日町地域整備部	計画調整課		025-757-5408									
	イベント	小・中学生お仕事体験塾	小学校	未定	8月19日	小学校	建設業パネルや建設機械の展示	750	新潟県柏崎地域整備部	計画調整課		0257-21-6321		建設業協会柏崎支部							
	イベント	青田川クリーンアップ活動	小学校	未定	6月	青田川	青田川クリーンアップ活動で環境美化を図り、地域の愛着心を育む。	400	新潟県上越地域整備部	計画調整課		025-526-9516									
	出前講座(講義)	「子ども仕事塾」	小学校	未定	12月~3月	上越テクノスクール	建設業の役割や楽しさを子どもたちに体験してもらう	600	新潟県上越地域整備部	計画調整課		025-526-9516		建設業協会上越支部							
	出前講座(講義)	親子防災教育	小学校	未定	8月	地すべり資料館	自然災害から命を守る防災教育を行う。	60	新潟県妙高砂防事務所	工務課		0255-72-4142									

No.	活動区分	活動名	対象		時期	場所	内容	参加予定人数	実施担当者・連絡先					実施・連携(機関、業団体等)						
			学校名	学年					機関・団体名	担当部署名	担当者	電話	E-mail							
	出前講座(講義)	防災教育	小学校	未定	2月	地すべり資料館	親子雪崩防災教室の実施。小学校の児童と保護者を対象に雪崩から命を守るための座学講座と雪崩に巻き込まれた時の捜索体験を行う。	60	新潟県妙高砂防事務所	工務課		0255-72-4142								
	出前講座(講義)	土木出前講座	小学校	未定	9月	未定	小学生を対象に出前講座を行う	20	新潟県糸魚川地域整備部	計画調整課		025-553-1969								
	出前講座(講義)	トキの野生復帰に向けた川づくり	両津中学校	未定	7月	両津中学校	トキの野生復帰に向けた川づくりについて、出前講座を開催	35	新潟県佐渡地域整備部	計画調整課		0259-74-4040								
	出前講座(講義)	久知川いきもの調査	河崎小学校	未定	6月	河崎小学校	久知川魚道整備の効果検証いきもの調査	15	新潟県佐渡地域整備部	計画調整課		0259-74-4040								
	現場見学	竹ヶ鼻トンネル現場見学会	松ヶ崎小中学校	未定	12月	竹ヶ鼻	トンネルの施工現場を見学する。	20	新潟県佐渡地域整備部	計画調整課		0259-74-4040								
	現場見学	「市民現場見学会」を学生にも参加を呼びかけ実施	市内小学校	4	未定	新津浄化センター	下水道についての正しい理解を深めてもらうため施設見学会を行う。	未定	新潟市	東部地域下水道事務所 秋葉下水道分室		0250-25-5801								
	現場見学	施設見学	小学校 中学校 高等学校 大学		希望日	中部下水処理場	下水処理場を見学し下水道の役割と仕組みを理解してもらう。	未定	新潟市	下水道管理センター 施設管理課		025-281-9200								
	現場見学	建設業界！魅力発見ツアー	村上高校 村上桜ヶ丘高校 中条高校	2年生	7月11日	村上地域内	高校を卒業して建設業界に就職する生徒が少ないことから、これら生徒に建設業界の現状と建設現場を見聞させ、建設業としての「ものづくり」と魅力を発信し、建設業界に輩出し地域振興に寄与させる。	50	ハローワーク村上	求人・学卒部門	統括職業指導官 横山	0254-53-4141		村上地域振興局	村上市	新潟県建設業協会村上支部	村上市建設業協会	関川村建設業協会		
	出前講座(講義)	出前講座の実施	未定	小学生高学年	未定	未定	出前授業の内容(①協会、地質調査の概要 ②液状化の説明 ③「エツキー」による液状化実験 ④仕事・職業感に関する質疑)	未定	(一社)新潟県地質調査協会	広報委員会	(一社)新潟県地質調査協会 事務局	025-225-8360	<a href="mailto:n-chikvo@niigata-geo.or.jp">n-chikvo@niigata-geo.or.jp</a>							
	現場見学	小学校高学年を対象にした「親子工事見学会」を実施	小学校	高学年	7月28日(土)	新潟地区 (村上市～新発田市)	新潟地区の小学生高学年を対象とした親子工事見学会 (国道7号朝日温海道路1号トンネル、加治川用水農業水利事業松岡ため池建設工事)	40	日連連北陸支部	事務局	本間	025-285-8886	<a href="mailto:honma@nikkenren.or.jp">honma@nikkenren.or.jp</a>	土木学会新潟会						
	現場見学	小学校高学年を対象にした「親子工事見学会」を実施	小学校	高学年	7月26日(木)	長岡地区 (三条市～長岡市)	長岡地区の小学生高学年を対象とした親子工事見学会 (国道289号八十里越(5号橋梁下部その2工事、2号橋梁上部工事、長岡除雷ステーション))	40	日連連北陸支部	事務局	本間	025-285-8886	<a href="mailto:honma@nikkenren.or.jp">honma@nikkenren.or.jp</a>	土木学会新潟会						
	出前講座(体験学習)	荒川中学校 キャリア・スタート・ウィーク	中学校	2年生	7月10日～12日	羽越河川国道事務所管内	荒川中学校のキャリア教育の一環として職場体験を実施。羽越河川国道事務所の業務を体験する。	6名程度	羽越河川国道事務所	調査課	近藤栄一	0254-62-6038	<a href="mailto:kondou-e84im@mlit.go.jp">kondou-e84im@mlit.go.jp</a>	荒川中学校						
	イベント	見学デー	小学校	低学年	8月9日	北陸地方整備局	北陸地方整備局の業務内容を広く知ってもらうと共に、市民の防災意識向上及び将来の担い手の確保を図る。	未定	北陸地方整備局企画部	企画課	酒向秀典	025-280-8834	<a href="mailto:sakou-h84st@mlit.go.jp">sakou-h84st@mlit.go.jp</a>	新潟地方気象台						
	出前講座(講義)	出前講座の実施	県立荒川高校	2年生	7月4日	県立荒川高校	鉄筋工事業、左官工事業等の作業体験	55名	北陸地方整備局建設部	計画・建設産業課	経営支援係長	025-370-6571	<a href="mailto:higuchi-t84x7@mlit.go.jp">higuchi-t84x7@mlit.go.jp</a>	(一社)新潟県建設専門工事業団体連合会						
	その他	職場体験学習「夢チャレンジ」	上越市立城西中学校	2年生	平成30年7月	高田河川国道事務所	河川・道路概要、河川管理、道路管理、橋梁点検、工事現場見学など	3	高田河川国道事務所	総務課	大宗課長	025-523-3136	<a href="mailto:oomune-k84y4@mlit.go.jp">oomune-k84y4@mlit.go.jp</a>	上越市立城西中学校						
	出前講座(講義)	水生生物調査	糸魚川市立大野小学校	4年生	平成30年7月	糸魚川市立大野小学校	堀川の洪水、水難事故防止、水質調査、水生生物調査		高田河川国道事務所	河川管理課	伊藤課長	025-523-3136	<a href="mailto:itou-k84c8@mlit.go.jp">itou-k84c8@mlit.go.jp</a>	糸魚川市立大野小学校						
	出前講座(講義)	水生生物調査	上越市立稲田小学校	4年生	平成30年7月	上越市立稲田小学校	関川の洪水、水難事故防止、水質調査、水生生物調査		高田河川国道事務所	河川管理課	伊藤課長	025-523-3136	<a href="mailto:itou-k84c8@mlit.go.jp">itou-k84c8@mlit.go.jp</a>	上越市立稲田小学校						
	出前講座(講義)	関川の学習	上越市立高志小学校	4年生	平成30年8月	上越市立高志小学校	関川の成り立ち、川の基礎学習		高田河川国道事務所	調査第一課	佐藤課長	025-523-3136	<a href="mailto:satou-k84ak@mlit.go.jp">satou-k84ak@mlit.go.jp</a>	上越市立高志小学校						
	出前講座(講義)	川の防災学習	上越市立春日新田小学校	4年生	平成30年9～11月	上越市立春日新田小学校	川の防災に関する基礎学習		高田河川国道事務所	調査第一課	佐藤課長	025-523-3136	<a href="mailto:satou-k84ak@mlit.go.jp">satou-k84ak@mlit.go.jp</a>	上越市立春日新田小学校	上越教育大学大学院 山縣教授					
	出前講座(講義)	川の防災学習	上越市立春日新田小学校	4年生	平成30年9～11月	上越市立春日新田小学校	川の防災に関する現地学習		高田河川国道事務所	調査第一課	佐藤課長	025-523-3136	<a href="mailto:satou-k84ak@mlit.go.jp">satou-k84ak@mlit.go.jp</a>	上越市立春日新田小学校	上越教育大学大学院 山縣教授					
	出前講座(講義)	川の防災学習	上越市立春日新田小学校	4年生	平成30年9～11月	上越市立春日新田小学校	川の防災に関する自己学習		高田河川国道事務所	調査第一課	佐藤課長	025-523-3136	<a href="mailto:satou-k84ak@mlit.go.jp">satou-k84ak@mlit.go.jp</a>	上越市立春日新田小学校	上越教育大学大学院 山縣教授					
	出前講座(講義)	関川の学習	上越市立富岡小学校	4年生	未定	上越市立富岡小学校	関川の成り立ち、川の基礎学習		高田河川国道事務所	調査第一課	佐藤課長	025-523-3136	<a href="mailto:satou-k84ak@mlit.go.jp">satou-k84ak@mlit.go.jp</a>	上越市立富岡小学校						
	出前講座(講義)	関川の学習	上越市立有田小学校	4年生	未定	上越市立有田小学校	関川の成り立ち、川の基礎学習		高田河川国道事務所	調査第一課	佐藤課長	025-523-3136	<a href="mailto:satou-k84ak@mlit.go.jp">satou-k84ak@mlit.go.jp</a>	上越市立有田小学校						
	現場見学	除雪出動式	未定(上越市内小学校)		平成30年11月	高田河川国道事務所 上越除雪基地	除雪出動式、除雪施工法の学習、除雪機械乗車体験		高田河川国道事務所	道路管理第一課	平原課長	025-523-3136	<a href="mailto:hirahara-h843q@mlit.go.jp">hirahara-h843q@mlit.go.jp</a>							
	現場見学	除雪見学会	未定(糸魚川市内小学校)		平成30年11月	未定	除雪基地見学、除雪施工法の学習、除雪機械乗車体験		高田河川国道事務所	糸魚川国道維持出張所	林原出張所長	025-552-0921	<a href="mailto:hayashibara-m84ku@mlit.go.jp">hayashibara-m84ku@mlit.go.jp</a>							
	出前講座(講義)	三国川ダムの事業紹介	国際情報高等学校	2	4月13日	国際情報高等学校	三国川ダムの事業紹介	40	三国川ダム管理所	管理係	城寶	025-774-3015	<a href="mailto:iouhou-k84vh@mlit.go.jp">iouhou-k84vh@mlit.go.jp</a>							
	現場見学	小学校を対象に「施設見学会」を実施	南魚沼市内の小学校		5月～11月	三国川ダム管理所	南魚沼市の小学生を対象とした三国川ダム見学会		三国川ダム管理所	管理係	城寶	025-774-3015	<a href="mailto:iouhou-k84vh@mlit.go.jp">iouhou-k84vh@mlit.go.jp</a>							

No.	活動区分	活動名	対象		時期	場所	内容	参加予定人数	実施担当者・連絡先					実施・連携(機関、業団体等)					
			学校名	学年					機関・団体名	担当部署名	担当者	電話	E-mail						
	出前講座(講義)	中学生を対象にした「出前講座」を実施	白根北中学校	1年生	5月18日	白根北中学校	信濃川の治水対策、と水防災の心構えについて講義を実施	108	信濃川下流河川事務所	調査設計課	木伏 重男	025-288-5975	kibushi-s84av@mlit.go.jp	新潟市立白根北中学校					
	その他	沿川の小学生を対象とした「災害対策車見学会」を実施	見附小学校	4年生	5/23実施済 5/24,25実施予定	三条防災ステーション	排水ポンプ車及び照明車の現地見学会を行い、防災広報を行う	31名(5/23) 60名程度(5/24~25)	小柳建設株式会社	土木工事部	筒井 一	0256-53-9466	ma-tutui@n-ovanagi.com	見附市立見附小学校					
	その他	沿川の小学生を対象とした「災害対策車見学会」を実施	嵐南小学校	未定	5/30予定	三条防災ステーション	排水ポンプ車及び照明車の現地見学会を行い、防災広報を行う	150名程度	小柳建設株式会社	土木工事部	筒井 一	0256-53-9466	ma-tutui@n-ovanagi.com	見附市立見附小学校					
	現場見学	職場体験	濁川中学校	2・3	6月26~28日	天野防災ステーション整備その3工事現場	職場体験を実施する。	4名	小野組	現場代理人	渡辺 清	025-377-1503	kiyoshi-w@n-hirose.co.jp	新潟市立濁川中学校					
	現場見学	高校の生徒を対象にした「現場見学会」を実施	新潟工業高校	1年生か2年生の土木科	6月中旬~下旬	調整中	調整中	調整中	株式会社吉田建設	土木部	長柄 貴之	0256-72-2391	nagara@yoshidake-nsetsu.co.jp	信濃川下流河川事務所					
	その他	工事現場周辺の小学生を対象とした「防災体験」を実施	上林小学校	全学年	9月頃	調整中	調整中	120名程度	株式会社坂詰組	土木部	小林 正昭	0256-47-1187	m.kobavashi@saka-zume.jp	三条市立上林小学校					
	その他	小・中学生を対象にした水防災教育支援を実施	味方小学校 味方中学校	全学年	9月~11月	味方小学校 味方中学校	信濃川流域の治水対策、と水防災の心構えについてワークショップ等の活動を実施	調整中	信濃川下流河川事務所	調査設計課	木伏 重男	025-288-5975	kibushi-s84av@mlit.go.jp	新潟市立味方小学校 味方中学校					
	現場見学	工事現場視察	長岡高等専門学校	未定	未定	新潟海岸金衛町第4ヘッドランドその3工事現場	工事現場を視察し体験する。	40名程度	加賀田組	現場代理人	中村 悟	025-256-2833	nakamura.satoru@kagata.co.jp	長岡高等専門学校					
	その他	萬代橋みがき	新潟市立万代長嶺小学校	4年	平成30年11月	萬代橋	新潟市民に愛される萬代橋を清掃活動を通し学習する。		新潟国道事務所	計画課	吉澤課長	025-246-7775	yoshizawa-s84td@mlit.go.jp	新潟国道事務所					
	現場見学	除雪出動式	新潟市立木山小学校		平成30年11月	国道事務所 新潟西除	除雪出動式、除雪施工法の学習、除雪機械乗車体験		新潟国道事務所	道路管理第一課	間課長	025-246-7765	hazama-s84aj@mlit.go.jp	新潟国道事務所	除雪業者				
	現場見学	除雪体験学習	未定(関川村内小学校)		平成30年11月	未定	除雪施工法の学習、除雪機械乗車体験		新潟国道事務所	新発田維持出張所	鈴江出張所長	0254-26-0337	suze-k84m3@mlit.go.jp	除雪業者					
	現場見学	除雪体験学習	未定(阿賀野市内小学校)		平成31年3月	未定	除雪施工法の学習、除雪機械乗車体験		新潟国道事務所	水原維持出張所	松崎出張所長	0250-62-3100	matsuzaki-d848n@mlit.go.jp	除雪業者					
	現場見学	職場体験	未定(新潟市内中学校)	2年	平成30年9月	未定	調整中		新潟国道事務所	計画課	吉澤課長	025-246-7775	yoshizawa-s84td@mlit.go.jp	新潟国道事務所					
	その他	職場体験	長岡市立東北中学校	2年生	7月10日~12日	長岡維持出張所管内	道路パトロール、橋の点検、道路除雪、工事現場の見学など国道の維持管理を通じて、地域の生活を支える長岡国道の仕事を手伝ってもらう。	2人	長岡国道事務所	長岡維持出張所	出張所長 大平 英生	0258-33-4690	oodaira-h84rh@mlit.go.jp						
	出前講座(講義)	出前講座の実施	未定		未定	未定	小中学生等を対象にした「出前講座」を継続して実施する予定	未定	阿賀野川河川事務所	総務課	上野 貴	0250-22-2211	ueno-t84er@hrr.mlit.go.jp						
	イベント	アキグミ植栽・津波防災訓練	松浜小学校		10月	新潟市北区	阿賀野川の堤防耐震対策工事が行われたことを忘れないようアキグミを植栽し、合わせて防災訓練を実施する	100	阿賀野川河川事務所	胡桃山出張所	山崎 憲人	025-386-7181	yamazaki-n84cd@mlit.go.jp						
	現場見学	ICT土工の取り組み	未定		未定	阿賀野市下里	高校生を対象とした現場見学会を行う	未定	阿賀野川河川事務所	満願寺出張所	青木 剛	0250-22-1132	tooyama-t84c@mlit.go.jp						
	その他	夏期実習生受け入れ	未定		未定	阿賀野川河川事務所	夏期実習生を受け入れ、業務を体験してもらう。	未定	阿賀野川河川事務所	副所長	保要 牧央	0250-22-2211	hoyou-m23n@mlit.go.jp						
	イベント	水辺の生き物観察会	小学生・保護者	不特定	7月	信濃川河川事務所	体験水路における魚類や水辺の生き物の捕獲及び観察	約40名	信濃川河川事務所	調査課	萩原課長	0258-32-3243	hagiwara-k2a6@mlit.go.jp						
	現場見学	親子堰見学会	小学生・保護者	不特定	8月	信濃川河川事務所	洗堰及び可動堰の見学	約20名	信濃川河川事務所	調査課	萩原課長	0258-32-3243	hagiwara-k2a6@mlit.go.jp						
	イベント	インターンシップ	高校生	不特定	7月~8月	信濃川河川事務所	未定	1名	信濃川河川事務所	調査課	萩原課長	0258-32-3243	hagiwara-k2a6@mlit.go.jp						
	イベント	生き物観察及び防災教育	小学生	不特定	8月	現場	魚のつかみ取り体験及び川の防災に関する基礎学習	約30人	信濃川河川事務所	調査課	萩原課長	0258-32-3243	hagiwara-k2a6@mlit.go.jp						
	現場見学	荒川放水路視察	分水小学校	6年生	8月	荒川下流河川事務所	荒川放水路及び荒川資料館視察	6名	信濃川河川事務所	調査課	萩原課長	0258-32-3243	hagiwara-k2a6@mlit.go.jp						
	意見交換会	意見交換会	長岡高専	教員	秋頃	信濃川河川事務所	未定	未定	信濃川河川事務所	調査課	萩原課長	0258-32-3243	hagiwara-k2a6@mlit.go.jp						
	出前講座(講義)	防災教育	分水小学校	未定	11月	分水小学校	川の防災に関する基礎学習	約30人	信濃川河川事務所	調査課	萩原課長	0258-32-3243	hagiwara-k2a6@mlit.go.jp						





平成30年度 インターンシップに関する学生受け入れ情報等について(新潟県内)

資料-5

所在地		機関・企業名	大学・高専等の区分	受け入れ可能人数	受け入れ時期		募集のメソッド	問い合わせ先	ホームページへのリンクアドレス等	実習内容	備考
県名	市町村名				(期間)						
新潟県	新潟市	(株)小川組	大学、高専、専門、高校	2	随時	1日間	随時	総務部 小柳まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0250-22-1700 Mail: koyanagi@ogawagumi.com	<a href="http://www.ogawagumi.com/">http://www.ogawagumi.com/</a>	土木、建築、設備工事現場の施工管理体験	
新潟県	新潟市	(株)廣瀬	大学、高専、専門、高校	各現場2~3名程度	随時	1~3日間	随時	土木事業部 横山まで電話・FAX・メールでお問い合わせ下さい。 Tel: 025-377-1503(土木直通) FAX: 377-1502 Mail: tsunehiko-y@n-hirose.co.jp	<a href="http://www.n-hirose.co.jp/">http://www.n-hirose.co.jp/</a>	・建設業(総合建設業)、廣瀬についての説明 ・土木工事現場の施工管理業務を体験 (各現場及び時期により実習内容は異なります) ・実習期間は1~3日間で要相談(2日以上の場合ICT講習・体験あり)	3~4現場で受け入れ可能
新潟県	新潟市	㈱日さく新潟支店	大学、高専、専門、高校	若干名	随時	1日	随時	総務部まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 TEL: 048-644-3912 E-mail: jinji@nissaku.co.jp	<a href="http://www.nissaku.co.jp/">http://www.nissaku.co.jp/</a>	さく井、土木、調査の現場体験	新潟県在住の学生について新潟支店で受け入れる
新潟県	新潟市	㈱水倉組	大学・高専・専門学校	若干名	随時	1週間	随時	㈱水倉組総務部 水倉まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 TEL: 0256-72-2371 E-mail: w_mizukura@mizukura.co.jp	<a href="http://mizukura.co.jp/">http://mizukura.co.jp</a>	土木・建築工事現場での施工管理業務体験等	
新潟県	長岡市	(株)曙建設	大学、高専、専門、高校	2~3名程度	随時	2~3日程度	随時	総務部 金山まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0258-32-4120 Fax: 0258-32-4121 Mail: akebono@poplar.ocn.ne.jp	<a href="https://www.akebono-kensetsu.co.jp/">https://www.akebono-kensetsu.co.jp/</a>	土木工事現場の施工管理業務を体験(実習内容は各現場により異なります。)	
新潟県	長岡市	(株)大石組	大学・高専・専門・高校	1回につき2~3名	随時	1日~5日	随時	総務部総務課まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0258-35-5511 Mail: soumu@ohishigumi.co.jp	<a href="http://www.ohishigumi.co.jp/">http://www.ohishigumi.co.jp/</a>	建設業及び会社について説明、現場見学 土木・建築施工管理業務の体験(測量、品質監理、工事写真撮影・整理、安全管理、工事書類作成補助等)	
新潟県	長岡市	(株)中元組	大学、高専、専門	3	随時	5日間	随時	総務部 小黒まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0258-75-3151 Mail: somu@nakamotogumi.co.jp	<a href="http://www.nakamotogumi.co.jp/">http://www.nakamotogumi.co.jp</a>	河川、道路、圃場等の工事現場の管理業務を体験	
新潟県	長岡市	(株)多田組	大学・高専・専門学校	若干名	随時	2日間	随時	総務部 中村まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0258-52-2555 Mail: tadagumi@tadagumi.com	<a href="http://www.tadagumi.com/">http://www.tadagumi.com</a>	土木、建築工事現場の、管理業務及び実際の現場作業等を体験予定。	
新潟県	三条市	(株)吉田組	大学・高専、専門、高校	2	随時	1日~相談	随時	総務部まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0256-46-4656 Mail: yosida@yosidagumi.jp	<a href="https://yosidagumi.com-m.jp/">https://yosidagumi.com-m.jp/</a>	土木工事現場の施工管理業務体験(測量業務、工事写真撮影、安全管理等)	
新潟県	村上市	(株)山木組	大学・高専	2	随時	2日間	9月末	総務部 小田まで電話でお問い合わせ下さい。 Tel: 0254-56-7136	<a href="http://www.yamagumi.jp/">http://www.yamagumi.jp</a>	・CADや出来形管理などの施工管理 ・施工現場見学	
新潟県	燕市	春木建設(株)	大学・高専、専門、高校	若干名	随時	2日間	随時	総務部 山崎まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0256-63-2212 Mail: yamazaki@harukikensetsu.co.jp	<a href="http://www.harukikensetsu.co.jp/">http://www.harukikensetsu.co.jp/</a>	施工管理の現場体験	
新潟県	燕市	(株)氏田組	特になし	2	随時	1日	随時	総務部 竹野又は齊藤まで、電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0256-98-3131 Mail: ujt-info@ujitagumi.co.jp	<a href="http://www.ujitagumi.co.jp/">http://www.ujitagumi.co.jp</a>	土木・建築工事の現場見学、実務体験をしていただきます。	
新潟県	上越市	田辺建設(株)	大学院、大学、高専、短大、専門、高校	若干名	随時	1日間~14日間(応相談)	随時	管理部 大原まで電話又はメールにてお問合せ下さい。 Tel: 025-544-3333 Mail: ohara@tanabe-kensetu.co.jp	<a href="http://tanabe.biz/">http://tanabe.biz/</a>	土木、建築施工管理の現場体験	
新潟県	上越市	(株)高館組	大学、高専、専門、高校	若干名	随時	応相談	随時	総務部 新保まで電話でお問い合わせ下さい。 Tel: 025-543-3425	<a href="https://www.takadategumi.co.jp/">https://www.takadategumi.co.jp/</a>	土木、建築工事の施工管理および実際の現場作業所での体験	
新潟県	上越市	西田建設(株)	大学、高専、高校	2	随時	1日	随時	総務部 高橋まで電話でお問い合わせ下さい。 Tel: 025-534-2445	<a href="http://nishida-const.co.jp/">http://nishida-const.co.jp</a>	土木工事現場の監理業務を体験	

平成30年度 インターンシップに関する学生受け入れ情報等について(新潟県内)

資料-5

所在地		機関・企業名	大学・高専等の区分	受入可能人数	受け入れ時期		募集のメソッド	問い合わせ先	ホームページへのリンクアドレス等	実習内容	備考
県名	市町村名				(期間)						
新潟県	阿賀野市	(株)帆苺組	大学・高専・専門・高校	2人	随時	1～2日間	随時	管理部 石黒まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0250-68-1166 Mail: hokari1@ruby.ocn.ne.jp	<a href="http://www.hokariumi.co.jp">http://www.hokariumi.co.jp</a>	施工管理業務体験	
新潟県	阿賀野市	(株)坂詰組	大学・高専・専門・高校	3	随時	2日間	随時	総務部 後藤まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0250-68-5555 Mail: ygoto@sakazume.jp	<a href="http://sakazume-gumi.jp/">http://sakazume-gumi.jp/</a>	土木、建築現場の施工管理体験	
新潟県	魚沼市	伊米ヶ崎建設(株)	大学院・大学・高専・高校・専門学校	若干名	随時	最大5日(応相談)	随時	総務部 久保又は佐藤まで、電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 025-792-1230 Mail: u-kubo@imegasaki.co.jp	<a href="http://www.imegasaki.co.jp/">http://www.imegasaki.co.jp/</a>	土木施工管理職体験コース、建築施工管理職体験コースの2コースをご用意しております。どちらも初日は本社にて建設業界・当社のご説明をし、2日目以降現場で実際の施工管理業務の一部を体験して頂きます。	
新潟県	南魚沼市	井口建設工業(株)	大学・高専・専門学校・高校	若干名	随時	2～5日間(応相談)	随時	総務課 小海まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 025-777-3101 Mail: kokai@iguchi-kk.co.jp	<a href="http://www.iguchi-kk.co.jp">http://www.iguchi-kk.co.jp</a>	土木又は建築工事現場の監理業務を体験	
新潟県	湯沢町	(株)森下組	大学・高専・専門・高校	3人	随時	1～3日間	随時	総務部 中俣宛に電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 025-784-2357 Mail: soumu@morishita-net.co.jp	<a href="http://www.morishita-net.co.jp/">http://www.morishita-net.co.jp/</a>	工事現場の見学や施工管理業務を体験していただけます。 (現場毎及び時期により実習内容は異なります)	
新潟県	新潟市	株式会社加賀田組	大学院、大学・高専、専門学校	2～3名	7月1日～9月14日	1日～10日間(平日のみ)	8月31日(金)	管理本部 人事部 野島までお電話またはメールでお問い合わせください。 TEL:025-247-8188 (人事部直通) E-mail:jinji@kagata.co.jp	<a href="http://www.kagata.co.jp/">http://www.kagata.co.jp/</a>	*土木・建築・舗道にて受入可 ・建設業(総合建設業)、加賀田組についての説明 ・現場見学(実習1日の方) ・現場での施工体験(実習2日以上の方) *実習内容は、各施工現場にて異なります。	インターンシップ実習保険に加入可能な方
新潟県	新潟市	株式会社キタック	大学、高専	同時期2名まで	主として7月～9月秋、冬は要相談	夏3日～2週間 秋・冬 1日	随時	総務部まで電話またはメールでお問い合わせください。 025-281-1111, soumu@kitac.biz	<a href="http://kitac.co.jp/">http://kitac.co.jp/</a>	技術部での調査・設計に関する現場での研修や、課題解決実習とフィードバック。若手技術者との座談会も予定しています。 詳しくはリクナビ2020をご覧ください。	受入可能人数は期間が重ならない場合は要相談
新潟県	新潟市	鹿島建設(株)北陸支店	大学生 大学院生 高専生	若干名	主に7～9月	随時	—	鹿島建設(株)北陸支店 管理部総務グループ 阿曾総務課長 025-243-3763	<a href="http://www.kaiima.co.jp/">http://www.kaiima.co.jp/</a>	実際の建設現場での業務を経験してもらう。	
新潟県	柏崎市	丸高建設(株)	大学・高専・専門・高校	1～2名	7月～9月	1～2週間	随時	総務部 高橋まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0257-24-2121 Mail: marutaka@marutaka.org	<a href="http://marutakasetu.co.jp/">http://marutakasetu.co.jp/</a>	土木または建築工事現場の施工管理実習	
新潟県	加茂市	(株)山内組	大学・高専・専門学校・高校	2	7月・8月・9月	5日間程度	随時	総務部 山内まで電話でお問い合わせ下さい。 Tel: 0256-52-6423	<a href="http://www.yamau-chigumi.me/">http://www.yamau-chigumi.me/</a>	土木又は建築工事現場の施工管理実習 技術者との座談会	
新潟県	村上市	(株)加藤組	大学、専門学校、高校	1～3名	7月～9月	1日～2日間 日数は応相談	随時	総務部 菅井まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 0254-53-4165 Mail: sisugai@katou-gumi.co.jp	<a href="http://www.katou-gumi.co.jp">http://www.katou-gumi.co.jp</a>	土木・建築工事現場の実務を体験予定	
新潟県	上越市	太陽開発(株)	大学・高専	1度につき3名程度	主に7月～10月	1日～2日(選択可能)	随時	総務部 宮澤まで電話又はEメールにてご連絡下さい。 Tel: 025-599-2336 Mail: m-miyazawa@taiyou-kaihatsu.co.jp	<a href="http://taiyou-kaihatsu.co.jp/">http://taiyou-kaihatsu.co.jp/</a>	・グループによる工事施工計画疑似体験 ・工事施工管理業務体験(ドローン操作体験有) ・2DAYの場合、BBQの夕食付 ※参加人数や現場状況によって、実施内容が変更になることがあります。	交通費・宿泊費 当社負担。 インターンシップ 保険に加入済 の方。
新潟県	阿賀野市	(株)小林組	大学・高専	2	7月～9月	応相談	随時	総務経理部 小林まで電話でお問い合わせ下さい。 Tel: 0250-67-2341	<a href="http://kobavashi-gumi.jp/">http://kobavashi-gumi.jp/</a>	工事現場での実習及び測量	
新潟県	南魚沼市	(株)元店建設	大学、高専、専門、高校	3名程度	7月～9月	3日間程度	随時	総務部 長尾まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 025-782-0312 Mail: info@motomise.co.jp	<a href="http://www.motomise.co.jp">http://www.motomise.co.jp</a>	会社業務の説明 土木・舗装の現場体験 プラント業務体験	
新潟県	新潟市 妙高市	(株)アルゴス	大学、高専、専門学校	2	7月上旬～8月下旬	1週間	6月29日(金)	総務部久保まで電話または、メールでお問い合わせください。 0255-72-3448 argos@argos-net.co.jp	<a href="http://www.argos-net.co.jp/">http://www.argos-net.co.jp/</a>	測量業務の現場実務、土木設計に関する実務やCADによる作図を体験	

平成30年度 インターンシップに関する学生受け入れ情報等について(新潟県内)

資料-5

所在地		機関・企業名	大学・高専等の区分	受入可能人数	受け入れ時期		募集のメチ	問い合わせ先	ホームページへのリンクアドレス等	実習内容	備考
県名	市町村名				(期間)						
新潟県	新潟市	新潟国道事務所	大学、高専	2	7月上旬～8月上旬	2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mlit.go.jp 担当:若狭、廣澤	<a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/kyuugyo/">http://www.hrr.mlit.go.jp/kyuugyo/</a>	・全国有数の交通量(10万台/日)を支える新潟バイパス等の道路管理業務(パトロールなどの日常管理)の現場実務を体験 ・道路の安全、安全を支える道路構造物のメンテナンスに関する講義や構造物補修工事の監督実務を体験	
新潟県	長岡市	大原技術(株)	大学、高専、専門学校	1	7月上旬～8月下旬	3～5日間	6月29日(金)	総務営業部までメールでお問い合わせください。 info@ohara-g.co.jp	<a href="http://www.ohara-g.co.jp/">http://www.ohara-g.co.jp/</a>	測量、土木設計、CADによる作図等の実習	
新潟県	村上市	(株)富樫組	大学、高専、専門、高校	3名程度	7月上旬～9月末	1～5日間	随時	総務部 鈴木まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel:0254-52-4271 Mail:suzuki-kenichi@togashigumi.co.jp	<a href="http://www.togashigumi.co.jp/">http://www.togashigumi.co.jp/</a>	建設業界の説明。 土木(建築)の施工管理業務の体験	
新潟県	上越市	相村建設(株)	大学、高専、高校	1～4	7月上旬～8月下旬	1～10日間	随時	総務部 松矢まで電話でお問い合わせ下さい。 Tel:025-534-3456	<a href="http://www.aimura.co.jp/">http://www.aimura.co.jp/</a>	土木工事現場の監理業務を体験	
新潟県	上越市	(株)梨本測量社	大学、高専、高校	2	7月上旬～8月下旬	5～10日間	6月29日(金)	総務 池内まで電話または、メールでお問い合わせください。 0255-522-5228 xyz@ruby.ocn.ne.jp	<a href="http://www.xyz-meshimura.com/">http://www.xyz-meshimura.com/</a>	測量業務の現場実務を体験	
新潟県	南魚沼市	桜井建設(株)	高校	2名	7月上旬～8月下旬	2日間	随時	担当の櫻井祐一朗まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel:025-779-3214 Mail:y.sakurai@sakurai-group.com		土木工事現場の施工管理及び現場作業等の体験	
新潟県	南魚沼市	三国川ダム管理所	大学、高専	2	7月上旬～9月下旬	1週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mlit.go.jp 担当:若狭、廣澤	<a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/kyuugyo/">http://www.hrr.mlit.go.jp/kyuugyo/</a>	・地域に開かれたダムとして多くの方が訪れる三国川ダム(ロックフィル)の変位観測等を実施	
新潟県	胎内市	(株)小野組	大学・高専	3	7月上旬～9月中旬	応相談	9月20日	管理部総務課まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel:0254-43-2123 Mail:soumu@ono-gumi.co.jp	<a href="http://www.ono-gumi.co.jp/">http://www.ono-gumi.co.jp/</a>	工事現場における実務及び測量 国、県、市発注工事の施工及び施工管理	
新潟県	新潟市	新潟市下水道部 (東部地域下水道事務所他)	高校	若干名	7月11～12日	2日間	済	下水道部 東部地域下水道事務所 025-281-9563		下水道業務の概要説明	学校側からの依頼による受入
新潟県	新潟市	新潟港湾・空港整備事務所	大学、高専	1	7月中旬～8月下旬	2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mlit.go.jp 担当:若狭、廣澤	<a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/kyuugyo/">http://www.hrr.mlit.go.jp/kyuugyo/</a>	[新潟港] ・経験する機会があまりない海洋土木構造物の施工の最前線を体験 ・新潟港は、海外と交易する多数の地元企業が物流拠点として利用している国際拠点港湾 ・実習は、新潟港の浚渫、防波堤工事の現場実務等を体験 [新潟海岸] ・新潟海岸は全国でも海岸侵食が著しい海岸 ・海岸侵食を防護するために「面的防護工法」による整備事業を実施中 ・実習は、「面的防護工法」による整備事業の工事監督補助を体験	
新潟県	新潟市	阿賀野川河川事務所	大学、高専	2	7月中旬～9月下旬	2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mlit.go.jp 担当:若狭、廣澤	<a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/kyuugyo/">http://www.hrr.mlit.go.jp/kyuugyo/</a>	日本有数の大河、阿賀野川での地域の安全安心を支える河川事業、砂防事業及び国内最大級の遼坂地すべり対策事業並びに豊かな河川環境の保全・再生の取り組みについて、 ・水文観測所点検、流量観測、データとりまとめ等の調査実習 ・工事現場安全パトロール、河川巡視、地すべり点検、地すべり模型実験、情報発信体験 ・排水機場、沉床床固工、排水トンネル、集水井戸等主要施設の見学	
新潟県	長岡市	高橋調査設計(株)	大学、高専、専門学校	2	7月中旬～8月下旬	5日間	7月13日(金)	総務課高橋まで電話または、メールでお問い合わせください。 0258-34-1331 takacho@takacho.co.jp	<a href="http://www.takacho.co.jp/">http://www.takacho.co.jp/</a>	測量・土木設計(道路・都市計画等)・CADによる作図等を体験	期間は応相談
新潟県	三条市	小柳建設(株)	大学、高専、高校	3	7月中旬～9月中旬	応相談	希望日の1か月前迄	人事部まで電話でお問い合わせ下さい。 Tel:0256-32-0006	<a href="http://n-ovanagi.com/">http://n-ovanagi.com/</a>	土木・建築現場の施工内容の説明、見学、現場内における写真撮影・整理、測量等。最先端技術使った施工管理体験 ★期間や内容はご相談に応じます。どうぞお気軽にご連絡ください	

平成30年度 インターンシップに関する学生受け入れ情報等について(新潟県内)

資料-5

所在地		機関・企業名	大学・高専等の区分	受入可能人数	受け入れ時期		募集のメチ	問い合わせ先	ホームページへのリンクアドレス等	実習内容	備考
県名	市町村名				(期間)						
新潟県		新潟県土木部 県内関係地域機関	大学、高専、 高校	31名 程度	7月下旬～9月下旬	2週間	6月29日(金)	監理課企画調整室まで 電話 025-280-5383 メール ngt080010@pref.niigata.lg.jp	<a href="http://www.pref.niigata.lg.jp/dobokukanni/1356807230671.html">http://www.pref.niigata.lg.jp/dobokukanni/1356807230671.html</a>	職員の補助業務(調査、測量、設計、管理ハトール、施工監理等)を体験	
新潟県	新潟市	(株)ナカノアイシステム	大学、高専、 専門学校	2～3	7月下旬～8月下旬	3日間	7月13日(金)	総務部長崎まで電話または、メールでお問い合わせください。025-284-2100 nagasaki@nais21.co.jp	<a href="http://www.nais21.co.jp">http://www.nais21.co.jp</a>	測量業務の体験実習、地理情報システムの研修	
新潟県	新潟市	(株)新協地質	大学	2	7月下旬～8月下旬	5日間	7月6日(金)	総務部 五十嵐まで電話または、メールでお問い合わせください。025-383-1771、tikarashi@shinkyoc-chishitsu.co.jp	<a href="http://www.shinkyoc-chishitsu.co.jp">http://www.shinkyoc-chishitsu.co.jp</a>	地質調査業務に関する実務を体験	
新潟県	新潟市	北陸地方整備局 営繕部	大学、高専	1～2	7月下旬～9月下旬	1～2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mit.go.jp 担当:若狭、廣澤	<a href="http://www.pref.niigata.lg.jp/kyouka/kyouka.html">http://www.pref.niigata.lg.jp/kyouka/kyouka.html</a>	・設計プロポーザルで求める技術提案書を疑似的に作成 ・外来者の利便性等を考慮した税務署の増築計画の作成 ・庁舎の工事現場見学 ・免震構造を採用した庁舎のバックヤード見学 ・若手職員との意見交換会の実施	
新潟県	長岡市	国営越後丘陵公園事務所	大学、高専	1	7月下旬～8月下旬	2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mit.go.jp 担当:若狭、廣澤	<a href="http://www.hrr.pref.niigata.lg.jp/kyouka/kyouka.html">http://www.hrr.pref.niigata.lg.jp/kyouka/kyouka.html</a>	・日本海側唯一の国営越後丘陵公園の利用促進に向けた調査及び計画の実務	
新潟県	上越市	高田河川国道事務所	大学、高専	2	7月下旬～9月下旬	2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mit.go.jp 担当:若狭、廣澤	<a href="http://www.hrr.pref.niigata.lg.jp/kyouka/kyouka.html">http://www.hrr.pref.niigata.lg.jp/kyouka/kyouka.html</a>	・水害常襲地帯の関川と、国内屈指の急流河川である姫川における河川整備、河川管理の実務 ・日本海に面した国道橋の塩害による橋梁架替や、生活基盤の幹線軸となる国道ならではの道路管理の実務	
新潟県	妙高市	(株)上越商会 濁川工場	大学、高専、 専門学校、高校	2	7月下旬～8月下旬	2日程度	随時	株上越商会本社総務部 近藤又は横尾までお問合せ下さい。 Tel: 025-524-6186	<a href="http://www.ioetsu-shokai.co.jp/">http://www.ioetsu-shokai.co.jp/</a>	原石採取から骨材製造ラインや生コンクリート品質試験の実務を体験予定	
新潟県	新潟市	大成建設株式会社	大学・大学院、 高専	2名程度	8月～9月の間	2週間を限度とする	未定	北信越支店営業部 岩佐 電話025-247-1191	<a href="http://www.taisei.co.jp">http://www.taisei.co.jp</a>	北信越支店土木部で研修 支店内で現場に関する安全・品質等の確認・フォロー業務に携わる。	
新潟県	新潟市	新潟市下水道部 (下水道管理センター施設管理課)	大学	若干名	8月6～8日	3日間	済	下水道部 下水道管理センター施設管理課 025-281-9204		下水道処理場業務の概要説明 下水処理場の水質管理業務補助 事業場の水質規制業務補助	学校側からの依頼による受入
新潟県	新潟市	新潟市土木部 (道路計画課)	大学	1	8/6～8/10のうち3日間	3日間	概ね6月下旬	総務部 人事課 025-226-2493		道路計画業務の補助	
新潟県	新潟市	㈱不動テトラ 北陸支店	大学・高専	若干名	8月上旬～9月下旬 (要相談)	5日間 (要相談)	7月上旬	本社 総務人事部 名草里程(なぐさ りてい) TEL:03-5644-8517 メール:ritei.nagusa@fudotetra.co.jp	<a href="http://www.fudotetra.co.jp/">http://www.fudotetra.co.jp/</a>	(希望する事業により内容は調整致します)【要相談】 ■土木事業:設計補助業務、現場実習、他 ■地盤事業:設計補助業務、現場実習、他 ■ブロック環境事業:設計補助業務、研究開発補助業務、他	受入場所は、本社又は研究所。 (要相談)
新潟県	新潟市	㈱村尾技建	大学、高専	2	8月上旬～9月上旬	10日間	6月29日(金)	経営企画室 日沖まで、電話またはメールでお問合せください。025-284-6100、hioki@muraogiken.co.jp	<a href="http://www.muraogiken.co.jp">http://www.muraogiken.co.jp</a>	地質調査業務に関する全般的な内容について、実地実習を含めた研修	
新潟県	長岡市	信濃川河川事務所	大学、高専	2	8月上旬～9月上旬	2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mit.go.jp 担当:若狭、廣澤	<a href="http://www.pref.niigata.lg.jp/kyouka/kyouka.html">http://www.pref.niigata.lg.jp/kyouka/kyouka.html</a>	・信濃川の流量をコントロールし、越後平野を洪水から守り続けている大河津分水路や大河津可動堰を始めとした大規模河川管理施設を見て役割を学ぶ ・河岸段丘から扇状地、氾濫原へと地形の変化に富んだ信濃川での河川ハトールを体験 ・地域の安全を確保する河川改修工事の施工管理を体験	
新潟県	上越市	田中産業(株)	大学、専門、 高校	2	8月上旬～9月中旬	1週間程度	7月末予定	土木部池田又は総務塚田まで、 電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel: 025-525-3000 Mail: office@tanaka-ind.co.jp	<a href="http://www.tanakaind.co.jp/">http://www.tanakaind.co.jp/</a>	土木・建築の施工管理に関する業務 ・現場にて施工管理を体験 ・測量、CAD、日常管理書類の作成など	

平成30年度 インターンシップに関する学生受け入れ情報等について(新潟県内)

資料-5

所在地		機関・企業名	大学・高等等の区分	受入可能人数	受け入れ時期		募集のメチ	問い合わせ先	ホームページのリンクアドレス等	実習内容	備考
県名	市町村名				(期間)						
新潟県	新潟市	倅興和	大学、高専、専門、高校	1名	8月中旬～11月下旬	1～2週間	随時調整	管理部総務人事室 南雲まで電話または、メールでお問い合わせください。 TEL:025-281-8831 E-mail:ms-nagumo@kowa-net.co.jp	http://www.kowa-net.co.jp	技術部門(調査・室内試験・設計等)における実務体験	
新潟県	新潟市	福田道路株	大学院 大学 高専 高校	若干	8月中旬～9月中旬	1～5日間	7月31日(火)	総務人事部 松浦まで電話かメールでお問い合わせください。 025-231-1211 matsuura2091@fukudaroad.co.jp	http://www.fukudaroad.co.jp/	●建設業界・道路の役割 ●各職種の仕事紹介 ●先輩社員との対話会 ●施工現場見学 ●技術研究所・機械センター見学 等	
新潟県	新潟市	倅福田組	大学、高専、高校	若干	8月中旬～9月中旬	2週間を限度とする	7/31	総務人事部まで電話またはメールでお問い合わせください。025-266-9119、recruit@dws.fkd.co.jp	http://www.fkd.co.jp/ 【リクナビ】 https://job.rikunabi.com/	建設工事現場での施工管理業務の実習	
新潟県	上越市	(株)武江組	大学、高専、専門、高校	2～3名	8月中旬～9月中旬	1週間を限度とする	未定	総務課まで電話またはメールでお問い合わせください。 Tel:025-599-2111 Mail:y-tosiro@takeegumi.co.jp	http://www.takeegumi.com/	土木・建築の施行管理に関する業務体験 ・会社説明(概要、事業)、土木・建築の現場見学 ・現場にて施行管理の体験	時期や期間、実習場所は弊社事業所内とします。相互に相談の上決定します。
新潟県	小千谷市	小杉土建工業(株)	大学・専門学校・高専	2	8月後半から10月末	2～5日	8月末	総務部長 橋まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel:0258-83-2511 Mail:sumito-k@cosgi.co.jp	http://www.cosgirecruit.com/	職場体験型 会社ご案内 業務説明 施工現場案内 指定現場:施工内容案内、説明、見学、施工の管理及び作業の体験	
新潟県	長岡市	(株)吉原組	大学・高専・専門・高校	若干名	8/20～8/31	1～10日	7月20日	管理部 関矢まで電話又はメールでお問い合わせ下さい。 Tel:0258-36-6141 Mail:nagaoka2@yoshiharagumi.co.jp	http://www.yoshiharagumi.co.jp/	建築・土木の施工管理現場体験です。	
新潟県	新潟市	第一建設工業株	大学 高専	合計15名程度	8月27日～8月31日	5日間	7月27日	第一建設工業株 社員・業務サポート本部人事キャリア開発部 インターンシップ担当 田口 電話 025-241-8111	https://www.daichi-kensetsu.co.jp/	鉄道工事または民間建築の現場にて施工管理業務体験	
新潟県	新潟市	新潟市建設部 (住環境政策課、建築行政課、公共建築第1課、公共建築第2課)	特になし	4	(予定)8月下旬	5日間	6月下旬	総務部 人事課 025-226-2493		・公共施設工事の現場研修 ・建築確認申請等の審査及び書類作成 など	
新潟県	新潟市	新潟市都市政策部 (都市計画課)	大学	1	(予定)8月下旬	10日間	済	都市政策部 都市計画課 025-226-2675		都市計画・交通関係施策等の概要説明および業務補助	学校側からの依頼による受入
新潟県	新潟市	信濃川下流河川事務所	大学、高専	2	8月下旬～9月上旬	2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mit.go.jp 担当:若狭、廣澤	http://www.hrr.mlit.go.jp/	・日本一の延長を誇る信濃川の下流域における河川整備の計画や環境保全、水文観測の実務、河川パトロール等の実務を体験 ・海岸侵食が著しい新潟海岸における海岸保全施設の計画と環境保全、海岸パトロール等の実務を体験	
新潟県	長岡市	長岡国道事務所	大学、高専	2	8月下旬～9月上旬	2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mit.go.jp 担当:若狭、廣澤	http://www.hrr.mlit.go.jp/	・中越地域の発展の基盤となる道路整備の調査、設計から施工、管理に至る一連のサイクルについて学ぶ	
新潟県	村上市	羽越河川国道事務所	大学、高専	2	8月下旬～9月上旬	1～2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mit.go.jp 担当:若狭、廣澤	http://www.hrr.mlit.go.jp/	・平成20年に「平成の水百選」にも選定された「清流荒川」の河川管理及びダム管理 ・県北地域に安全安心なサービスを提供する「日本海東北自動車道」(高遠道路)の道路管理実務、ならびに国道113号鷹ノ巣道路の工事監督	
新潟県	柏崎市	株式会社 植木組	大学・大学院 高専・専門	未定	8月下旬～9月中旬	5日～10日間	7月末	【本社総務人事部】 ●住所:945-8540 新潟県柏崎市新橋2-8 ●電話番号:0257-23-2201 ●Eメール:ueki-jinji@uekigumi.co.jp	http://www.uekigumi.co.jp/	施工管理業務体験(土木・建築)	
新潟県	湯沢町	湯沢砂防事務所	大学、高専	2	8月下旬～9月下旬	1～2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mit.go.jp 担当:若狭、廣澤	http://www.hrr.mlit.go.jp/	・我が国最初期のアーチ式砂防堰堤、大源太川第1号砂防堰堤(登録有形文化財)の補強対策工事現場監督補助 ・面積日本一の直轄砂防エリアを持つ事務所における、地域を土砂災害から守るための現地調査補助や砂防工事現場監督補助及び砂防堰堤測量設計補助 ・地域住民と協力した砂防事業を進めるための、砂防施設設置計画の実務 ・環境に配慮した砂防事業を進めるための、管内環境調査(猛禽類、魚類、植物等)の実務	

平成30年度 インターンシップに関する学生受け入れ情報等について(新潟県内)

資料-5

所在地		機関・企業名	大学・高専等の区分	受入可能人数	受け入れ時期		募集のメチ	問い合わせ先	ホームページへのリンクアドレス等	実習内容	備考
県名	市町村名				(期間)						
新潟県	新潟市	新潟市土木部 (公園水辺課)	大学	1	9/3~9/7のうち3日間	3日間	概ね6月下旬	総務部 人事課 025-226-2493		公園・緑化推進業務の補助等	
新潟県	新潟市	新潟港湾空港技術調査事務所	大学、高専	1	9月中旬~9月下旬	2週間	6月8日(金)	北陸地方整備局企画部企画課まで問い合わせください。 TEL:025-280-8880(代表) mail:kikaku@hrr.mlit.go.jp 担当:若狭、廣澤	<a href="http://www.hrr.mlit.go.jp/contents/index.html">http://www.hrr.mlit.go.jp/contents/index.html</a>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経験する機会があまりない海洋土木構造物の設計最前線を体験</li> <li>・新潟港湾空港技術調査事務所は、管内(新潟県、富山県、石川県、福井県)の重要な港の施設を設計している唯一の事務所</li> <li>・設計においては、波の推算、地盤の強度、構造物強度、入港船舶との関係による岸壁サイズの検討などの知識が習得できる</li> <li>・水理模型実験においては、国内最大級の水理模型実験施設において、港湾構造物への複雑な波の伝わり方を観察し実験手法を学べる</li> <li>・実習では、敦賀港(福井県)の防波堤を対象とした水理模型実験の手法及び新潟みなとトンネルの健全性を把握するための観測データの解析手法、港湾施設の設計方法等を習得する</li> </ul>	
新潟県	新潟市	旭調査設計㈱	大学、高専	2名以内	夏休み	10日間程度(連続)	7月13日(金)	総務部北見まで電話または、メールでお問い合わせください。025-245-8345、hr.kitami@asahi-cs.co.jp	<a href="http://www.asahi-cs.info/">http://www.asahi-cs.info/</a>	CADによる設計図作成、数量計算等の補助作業及び現場見学	



2018

7

JULY

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
1 河川愛護月間 海岸愛護月間	2	3	4	5	6	7
8 1985年：梅雨前線洪水	9	10	11 1995年：7.11水害	12	13 2004年：新潟・福島豪雨	14
15	16 2007年：中越沖地震 1984年：新潟市豪雨	17 1966年：7.17水害(加治川)	18	19	20	21
22 1896年：横田切れ	23	24	25	26 2011年：新潟・福島豪雨	27	28 1974年：新潟焼山水蒸気噴火
29	30	31				

■担い手カレンダーとは  
建設界の担い手確保に向けたイベントをまとめたカレンダーです。

(注)1.〇〇月間、〇〇の日等、土木建設に関するものを記載しています。  
2.近年の管内の主な災害を記載しています。  
3.県内の主要なイベント(供用開始など)を記載しています。

	下越地域				中越地域				上越地域			
	日	区分	対象	内容	日	区分	対象	内容	日	区分	対象	内容
上旬	4	出前	県立荒川高校	鉄筋工事業、左官工事業等の作業体験	5	出前	県央工業高等学校	災害通信機器の設置等				
					9	出前	塩沢商工高等学校	橋梁点検講義、橋梁点検実習、点検結果報告会				
中旬	10~12	出前	荒川中学校	荒川中学校のキャリア教育の一環として職場体験を実施。羽越河川国道事務所の業務を体験する。	10~12	他	荒川中学校	道路パトロール、橋の点検、道路除雪、工事現場見学等国道の維持管理を通じて、地域の生活を支える長岡国道の仕事の学んでもらう。				
	11	出前	村上高校 村上桜ヶ丘高校 中条高校	建設業界の現状と建設現場を見聞させ、建設業としての「ものづくり」と魅力を発信し、建設業界に輩出し地域振興に寄与させる。	11	出前	柏崎工業高等学校	災害通信機器の設置等				
下旬	28	出前	小学生高学年(新潟地区)	国道7号朝日温海道路第1号トンネル、加持川用水農業水利事業松岡ため池建設工事	26	出前	小学生高学年(長岡地区)	国道289号線八十里越(5号橋梁下部その2工事、2号橋梁上部工事、長岡除雪ステーション)				
	30、31	出前	建設系高等学校	二級土木施工管理技術士試験準備講習会								
7月のイベント	未定	出前	小学生	土木遺産である加治川水門と加治川上流の内の倉ダムを見学し、加治川の治水と、ダム等の土木施設の興味を持ってもらう。	未定	出前	長岡工業高等学校 専門学校	連続講座(6コマ)	未定	出前	糸魚川市立大野小学校	姫川の洪水、水難事故防止、水質調査、水生生物調査
	未定	出前	新津第二小学校 結小学校 阿賀小学校	能代川の水害や工事の歴史紹介	未定	出前	中学校(十日町地区)	建設業界の出張PR	未定	出前	上越市立稲田小学校	関川の洪水、水難事故防止、水質調査、水生生物調査
	未定	出前	小学生	信濃川大河津資料館、洗堰魚道、大河津出張所操作室、旧河道堰・河道堰他	未定	出前	小学校(南魚沼地区)	三国川ダム見学会	未定	他	上越市立城西中学校	河川・道路概要、河川管理、道路管理、橋梁点検、工事現場見学等
	未定	出前	両津中学校	トキの野生復帰に向けた川作りについて	未定	他	小学生	体験水路における魚道や水辺の生き物の捕獲及び観察				
	未定	出前	地元高校	村上職業安定所、村上市が主催する工事現場見学会	未定	出前	長岡技術科学大学	現場見学				
	未定	出前	地元小学校	津川地区小学校の総合学習・防災教育の一環として土木の役割を学んでもらうと共に土木のPRを行う。								

現場見学 一般見学 講演・講習 出前講座 インターンシップ 他 その他

●下越：岩船・新発田・新潟・五泉・佐渡 ， 中越：三条燕・長岡・柏崎・南魚沼・魚沼・十日町 ， 上越：上越・妙高・糸魚川

注)上記の予定は今後、変更等がある場合があります。  
対象者が決まっているものを「現場見学」、一般の方を対象とするものを「一般見学」とする。

平成30年6月作成

問い合わせ先：北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会新潟県部会事務局(北陸地方整備局企画課内) TEL 025(280)8834、内線 3158, 316



○担い手協議会参画教育機関の進路状況  
について

○新規高卒者の建設業就業者数  
(石川県の事例)

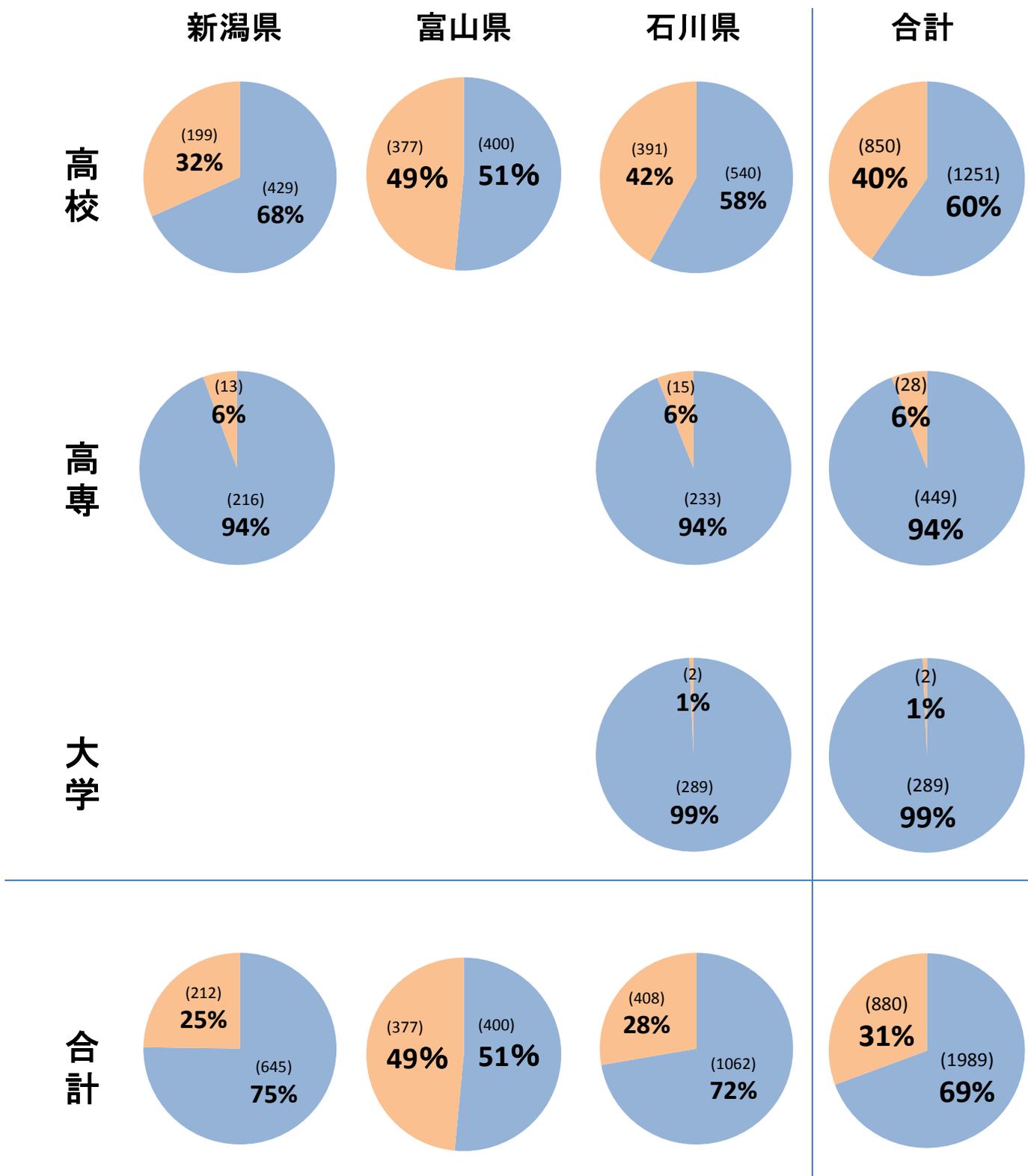
平成30年 6月 15日

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会  
新潟県部会

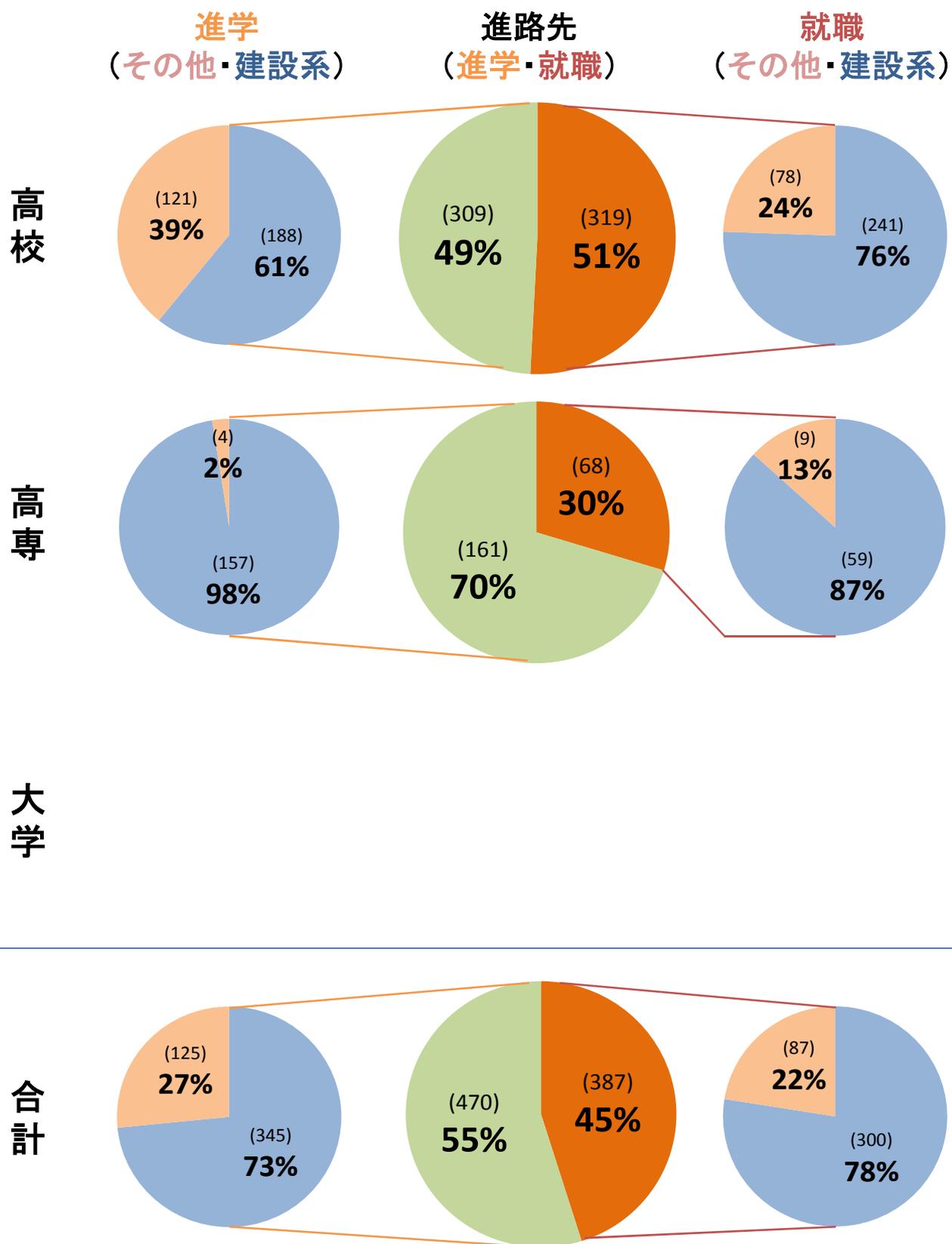
# ■担い手協議会参画教育機関の進路状況

(平成24～29年(内定)までの6力年の進学+就職者数)

(その他・建設系)

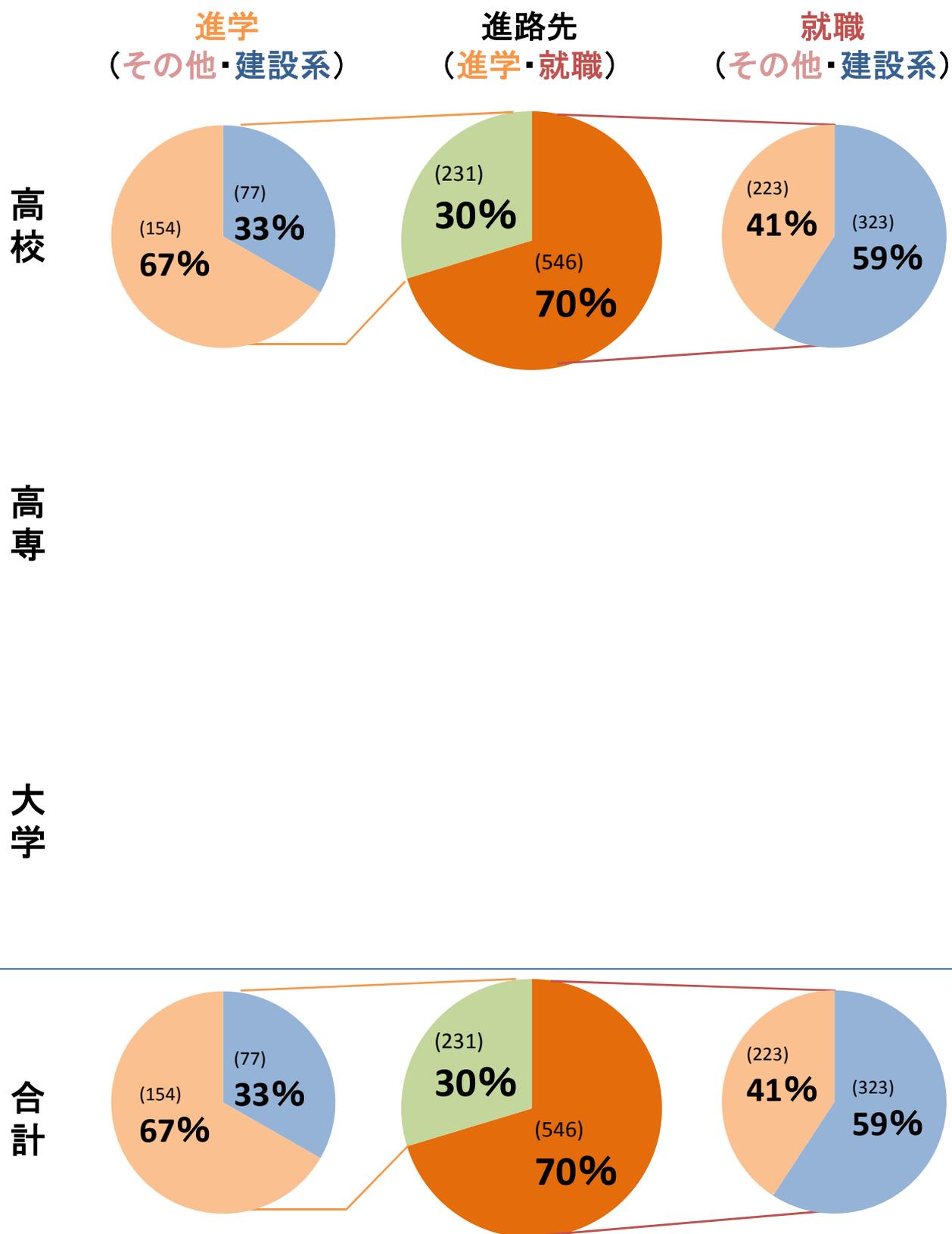


# ■新潟県の進路状況



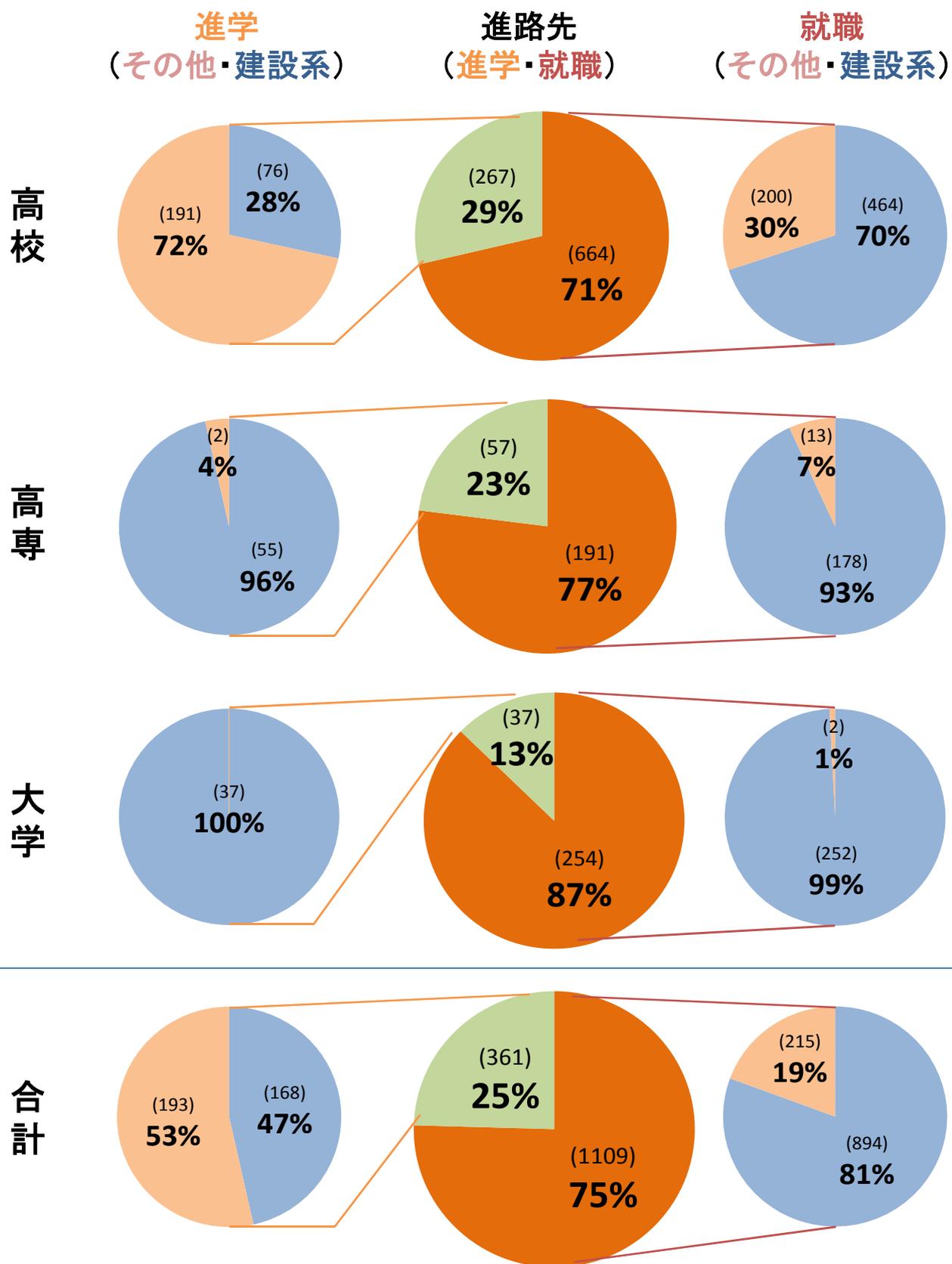
(平成24～29年(内定)までの6カ年の総数)

## ■富山県の進路状況



(平成24～29年(内定)までの6カ年の総数)

# ■石川県の進路状況



(平成24～29年(内定)までの6カ年の総数)

# 新規高卒者の建設業就業者数

卒業年(3月)	H26.3	H27.3	H28.3
就職年度(4月1日)	H26.4	H27.4	H28.4
<b>A 卒業生数(全体)</b>	10,093	10,314	10,203
A1 進学その他 (A1 / A)	7,878 78.1%	8,106 78.6%	7,951 77.9%
A2 就業者数(全体) (A2 / A)	2,215 21.9%	2,208 21.4%	2,252 22.1%
<b>B 就業者数(建設業)</b>	257	212	265
卒業生全体に占める割合(B / A)	2.5%	2.1%	2.6%
就業者全体に占める割合(B / A2)	11.6%	9.6%	11.8%
C 建設系卒業生 建設業就業者全体に占める割合(C / B)	85 33.1%	67 31.6%	83 <b>31.3%</b>
D 非建設系卒業生 建設業就業者全体に占める割合(D / B)	172 66.9%	145 68.4%	182 <b>68.7%</b>

約3分の2が非建設系高校  
(普通科高校等)の卒業生

建設業への就業者を増やすため、  
普通科高校への働きかけ  
が効果的

※平成30年2月1日 北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会 資料5  
高校生向けの取り組み(平成29年度 石川県)より抜粋

## ○各機関からの活動方針及び情報提供等

平成30年 6月 15日

北陸建設界の担い手確保・育成推進協議会  
新潟県部会

# 最近の雇用失業情勢

県内の雇用情勢は着実に改善が進んでいる。

## 平成30年4月の求人・求職等

### ○有効求人倍率

- 有効求人倍率(季節調整値)は1.70倍で、前月より0.01P低下
- ・原数値では、1.54倍で前年同月(1.32倍)より0.22P上昇
- ・全国の有効求人倍率(季節調整値)は、1.59倍で、前月と同水準
- ・新潟県は全国15番目(前月は12番目)
- 完全失業率(全国)は2.5%で、前月と同水準

### ○求人状況

- 新規求人(原数値)は前年同月比18か月連続の増加
- ・新規求人 19,993人(同5.9%増)
- ・主な産業の前年同月比
  - 建設業(14か月連続の増加) 9.3%増
  - 製造業(17か月連続の増加) 22.4%増
  - 運輸業(3か月連続の増加) 1.6%増
  - 卸売・小売業(8か月連続の増加) 1.1%増
  - 宿泊・飲食業(2か月ぶりに減少) 5.8%減
  - 医療・福祉業(4か月連続で増加) 10.8%増
  - サービス業(5か月連続の増加) 13.4%増
- 有効求人(原数値)は前年同月比26か月連続の増加
- ・有効求人 57,062人(同9.2%増)

### ○求職状況

- 新規求職者(原数値)は前年同月比26か月連続の減少
- ・新規求職者12,252人(同3.3%減)
- ・【パートを除く常用】在職者(同4.2%減)、離職者(同6.2%減)、無業者(同12.0%減)
- 有効求職者(原数値)は前年同月比100か月連続の減少
- ・有効求職者 37,114人(6.1%減)

### ○正社員有効求人倍率

- 正社員有効求人倍率(原数値)は1.17倍で、前年同月より0.25P上昇
- ・正社員の有効求人(原数値)は26,832人(前年同月比17.3%増)
- ・正社員の有効求職者(原数値)は22,987人(同7.3%減)

### ○雇用保険の状況

- 雇用保険被保険者数は719,819人(前年同月差4,337人増)
- 雇用保険受給資格決定件数は前年同月比6か月連続の減少
- ・受給資格決定件数 3,675件(同4.8%減)
- 受給者実人員は前年同月比99か月連続の減少
- ・受給者実人員 5,732人(同5.4%減)

## 新規学卒者・障害者の状況

### ○新規学卒者(30年3月卒業者)(4月末日現在)

- 【高校生】
- ・求人数 8,788人(前年同月比13.3%増)
  - ・求職者数 3,388人(同5.3%減)
  - ・求人倍率 2.59倍(同0.42P増)
  - ・就職者数 3,385人(同5.3%減)
  - ・就職率 99.9%(同0.1P減)
- 【大学等】(学校の集計による)
- ・求職者数 9,161人(前年同月比2.5%減)
  - ・就職者数 8,970人(同2.6%減)
  - ・就職率 97.9%(同0.2P減)

### ○障害者の雇用状況(30年度累計(4月まで))

- ・新規求職申込件数(4月末有効求職者数3,343人) 332件(前年同期比5.7%増)
- ・就職件数 365件(同8.6%増)
  - 身体障害者 75件(同 7.1%増)
  - 知的障害者 132件(同 6.5%増)
  - 精神障害者 143件(同32.4%増)
  - その他の障害者 15件(同55.9%減)
- ・民間企業法定雇用率(2.0%)
  - 新潟県の実雇用率(29年6月1日現在) 1.96%(前年1.93%) 全国平均1.97%

## 安定所別有効求人倍率

地域	下越						中越				上越		
	局全体	新潟	新潟田	津	佐渡	村上	長岡	三条	十日町	南魚沼	上越	柏崎	糸魚川
安定所	1.54	1.74	1.25	1.76	1.02	1.18	1.48	1.95	0.99	1.62	1.34	1.22	1.63
29年4月	1.32	1.56	1.24	1.20	0.88	1.10	1.21	1.70	1.01	1.33	1.11	1.08	1.37
前年差(P)	0.22	0.18	0.01	0.56	0.22	0.08	0.27	0.25	▲0.02	0.29	0.23	0.14	0.26

## ○有効求人倍率の状況(原数値)

■十日町所で前年同月差で低下、他の12所は上昇した。

- ・有効求人倍率の高い所は、①三条(1.95倍)、②新津所(1.76倍)、③新潟所(1.74倍)となった。
- ・有効求人倍率の低い所は、①十日町所(0.99倍)、②佐渡所(1.02倍)、③村上所(1.18倍)となった。



新潟県の労働事情 第10号

平成30年4月27日

新潟新卒者等就職・採用応援本部

事務局：新潟労働局職業安定課

課長 野島 一生 課長補佐 刀根 雅人

TEL：025-288-3507 TEL：025-288-3540（夜間）

## 平成30年3月高等学校・大学等新規卒業者の職業紹介状況について

（平成30年3月末日現在）

### ～ 就職率 高等学校 99.9% 大学等 96.5% ※昨年に引き続きの高水準 ～

新潟労働局では、平成30年3月高等学校・大学等新規卒業者について、平成30年3月末日現在の職業紹介状況を取りまとめました。

高校生の就職率は、昨年の100%には到達しなかったものの、前月に比べて0.5P上昇し99.9%となり、また、大学生等の就職率は昨年に引き続き96%台となりました。

なお、就職未定者が高校生で5人、大学生等で316人いることから、引き続き学校及び関係機関と連携し、1日でも早く就職が決まるよう新卒応援ハローワーク及び県内ハローワークの学卒ジョブサポーターがきめ細かな就職支援に取り組みます。

概要は以下のとおりです。

#### 【高等学校】（別紙1、別紙2）

○ 求職数	3,390人	（前年同月比	5.2%減少）
○ 県内求人数	8,788人	（	” 13.3%増加）
○ 就職者数	3,385人	（	” 5.3%減少）
県内就職者数	2,955人	（	” 6.1%減少）
県外就職者数	430人	（	” 0.2%増加）
○ 求人倍率	2.59倍	（前年同月差	0.42ポイント上昇）
○ 就職率	99.9%	（	” 0.1ポイント低下）
○ 県内就職構成比	87.3%	（	” 0.7ポイント低下）

#### 【大学・短大・高専・専修学校等】（別紙1、別紙3）

○ 求職者数	9,149人	（前年同月比	2.9%減少）
○ 就職者数	8,833人	（	” 2.5%減少）
県内就職者数	5,252人	（	” 4.6%減少）
県外就職者数	3,581人	（	” 0.7%増加）
○ 就職率	96.5%	（前年同月差	0.3ポイント上昇）
○ 県内就職構成比	59.5%	（	” 1.2ポイント低下）

## 新潟新卒応援ハローワークとは

就職活動中の学生・既卒者が利用しやすい専門のハローワークとして、平成22年9月にハローワーク新潟 若者しごと館内に設置。

### 【主なサービスメニュー】

- ① ジョブサポーターによる個別支援の実施
- ② 求人情報の提供
- ③ 大学等と連携した就職支援の実施
- ④ 職業適性検査や求職活動に役立つ各種ガイダンス・セミナー等の実施
- ⑤ 新卒者・既卒者向けの求人開拓の実施
- ⑥ 就職後の職場への定着や在職者の離職・転職に関する相談 など



新潟新卒応援ハローワーク

〒950-0901 新潟市中央区弁天 2-2-18 新潟KSビル 2F

TEL : 025-240-4510

開庁時間 : 9時30分～18時 (月～金曜)

## ジョブサポーターとは

新卒応援ハローワークやハローワークにおいて、新卒者・既卒者に対するさまざまな就職支援を行っています。

### 【主な活動】

- ① 担当者制による一貫したきめ細やかな個別支援（定期的な求人情報の提供、応募先の選定や就職活動の進め方の相談、エントリーシートや履歴書などの作成相談、面接指導など）の実施
- ② 出張相談・就職支援セミナーなど学校からのニーズに合わせた支援の実施
- ③ 職業適性検査・各種セミナー等の実施
- ④ 企業を訪問しての求人開拓の実施
- ⑤ 地域の企業と新卒者等とのマッチングの実施

## 平成30年3月新規学校卒業者の職業紹介状況 (平成30年3月末日現在)

新潟労働局職業安定課

### 1 高等学校

	本年	前年同月	増減数	増減率(%)	
① 求職者数	3,390	3,575	▲ 185	▲ 5.2	
② 県内求人数	8,788	7,753	1,035	13.3	
就職者数	③ 総数	3,385	3,575	▲ 190	▲ 5.3
	④ うち県内	2,955	3,146	▲ 191	▲ 6.1
	⑤ うち県外	430	429	1	0.2
⑥ 求人倍率 ②/①	2.59	2.17	0.42		
⑦ 就職率(%) ③/①	99.9	100.0	▲ 0.1		
	男	99.8	100.0	▲ 0.2	
	女	99.9	100.0	▲ 0.1	
⑧ 県内就職構成比(%) ④/③	87.3	88.0	▲ 0.7		
	男	88.6	88.0	0.6	
	女	85.4	88.0	▲ 2.6	
⑨ 就職未定者数	5	-	5	-	
	男	4	-	4	-
	女	1	-	1	-

※高校生の採用選考は9月16日開始。

### 2 大学等(学校扱)

	本年	前年同月	増減数	増減率(%)	
① 求職者数	9,149	9,422	▲ 273	▲ 2.9	
就職者数	② 総数	8,833	9,062	▲ 229	▲ 2.5
	③ うち県内	5,252	5,505	▲ 253	▲ 4.6
	④ うち県外	3,581	3,557	24	0.7
⑤ 就職率(%) ②/①	96.5	96.2	0.3		
	男	96.0	96.1	▲ 0.1	
	女	97.0	96.3	0.7	
⑥ 県内就職構成比(%) ③/②	59.5	60.7	▲ 1.2		
	男	54.2	55.7	▲ 1.5	
	女	63.9	65.0	▲ 1.1	
⑦ 就職未定者数	316	360	▲ 44	▲ 12.2	
	男	168	172	▲ 4	▲ 2.3
	女	148	188	▲ 40	▲ 21.3

※大学生等の正式内定は、10月1日以降。

### 2-1 大学等 学校種別内訳(学校扱)

	大学(18校)			短大(5校)			高専(1校)			専修等(59校)			
	本年	増減数	増減率	本年	増減数	増減率	本年	増減数	増減率	本年	増減数	増減率	
求職	4,010	▲ 20	▲ 0.5	567	▲ 88	▲ 13.4	73	▲ 16	▲ 18.0	4,499	▲ 149	▲ 3.2	
就職者数	総数	3,882	19	0.5	558	▲ 52	▲ 8.5	73	▲ 16	▲ 18.0	4,320	▲ 180	▲ 4.0
	うち県内	1,907	▲ 77	▲ 3.9	499	▲ 54	▲ 9.8	36	▲ 5	▲ 12.2	2,810	▲ 117	▲ 4.0
	うち県外	1,975	96	5.1	59	2	3.5	37	▲ 11	▲ 22.9	1,510	▲ 63	▲ 4.0
就職率(%)	96.8	0.9		98.4	5.3		100.0	0.0		96.0	▲ 0.8		
	男	96.7	1.2		99.0	2.7		100.0	0.0		95.1	▲ 1.3	
	女	97.0	0.8		98.3	6.0		100.0	0.0		96.8	▲ 0.3	
県内就職構成比(%)	49.1	▲ 2.3		89.4	▲ 1.3		49.3	3.2		65.0	0.0		
	男	47.6	▲ 1.8		88.3	3.6		50.8	1.5		59.5	▲ 1.2	
	女	50.7	▲ 2.9		89.7	▲ 2.6		42.9	14.3		69.4	1.0	
就職未定者数	128	▲ 39	▲ 23.4	9	▲ 36	▲ 80.0	-	0	-	179	31	20.9	
	男	69	▲ 26	▲ 27.4	1	▲ 4	▲ 80.0	-	0	-	98	26	36.1
	女	59	▲ 13	▲ 18.1	8	▲ 32	▲ 80.0	-	0	-	81	5	6.6

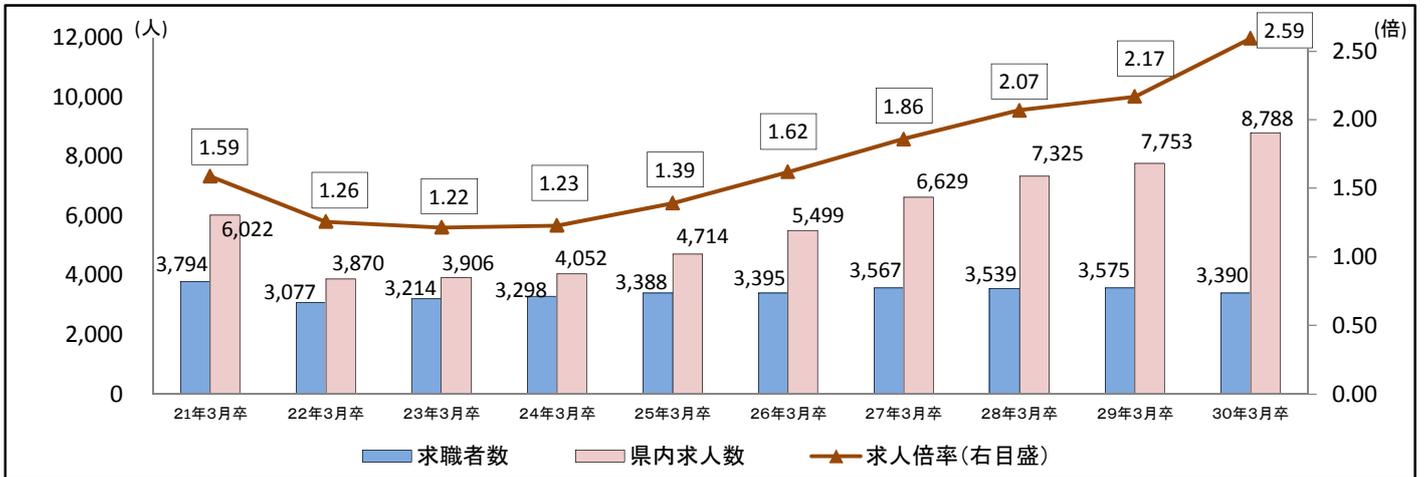
※大学等(学校扱)の数値について

- ①求職者数・就職者数は、各大学等が学生からの報告等により把握している状況を取りまとめたもの。  
可能な範囲で把握した数字を取りまとめており、報告のない学生や連絡の取れない学生などは未定者として計上している。
- ②厚生労働省及び文部科学省が公表している「大学等卒業者の就職内定状況調査(10月、12月、2月、4月(各月1日現在の年4回実施))」は抽出調査として実施しており、調査時点毎に、電話、面接等の方法により抽出した学生全員に対して学校を通じて内定状況を確認した結果であり、調査方法が異なることから、この調査結果と直接数値を比較できるものではない。

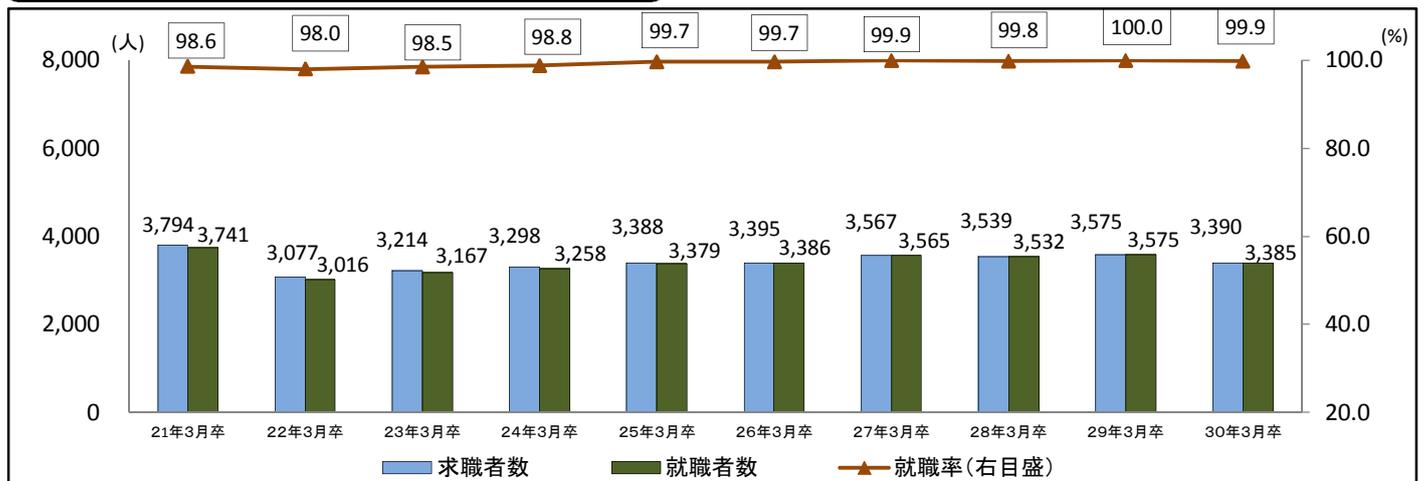
# 平成30年3月高等学校新規卒業者の職業紹介状況(3月末日現在)

新潟労働局職業安定課

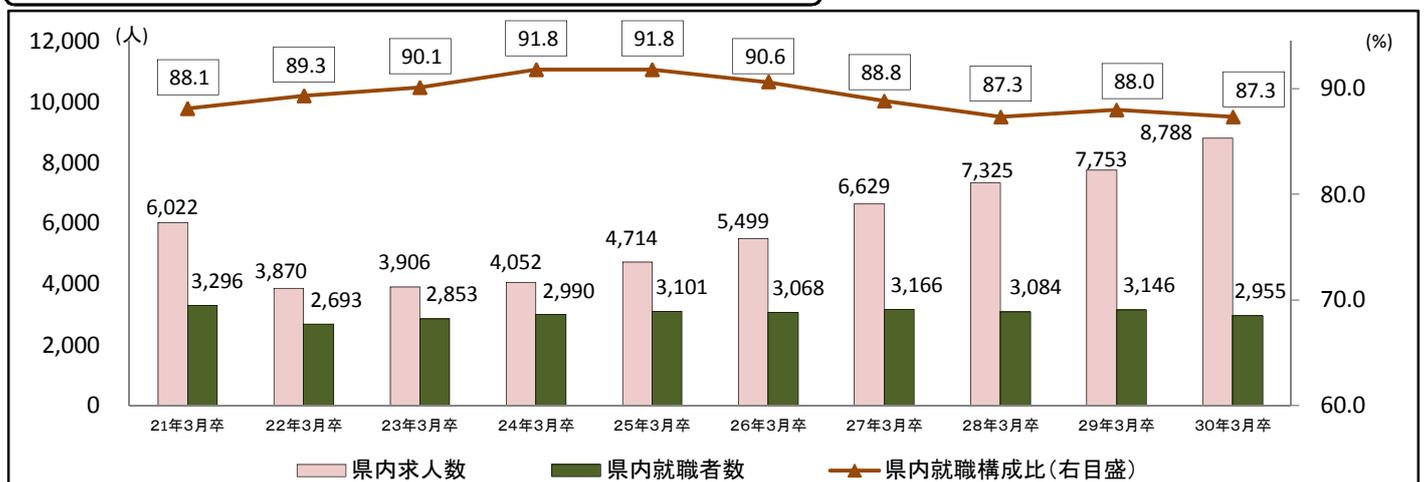
## 1 県内求人数・求職者数・求人倍率の推移



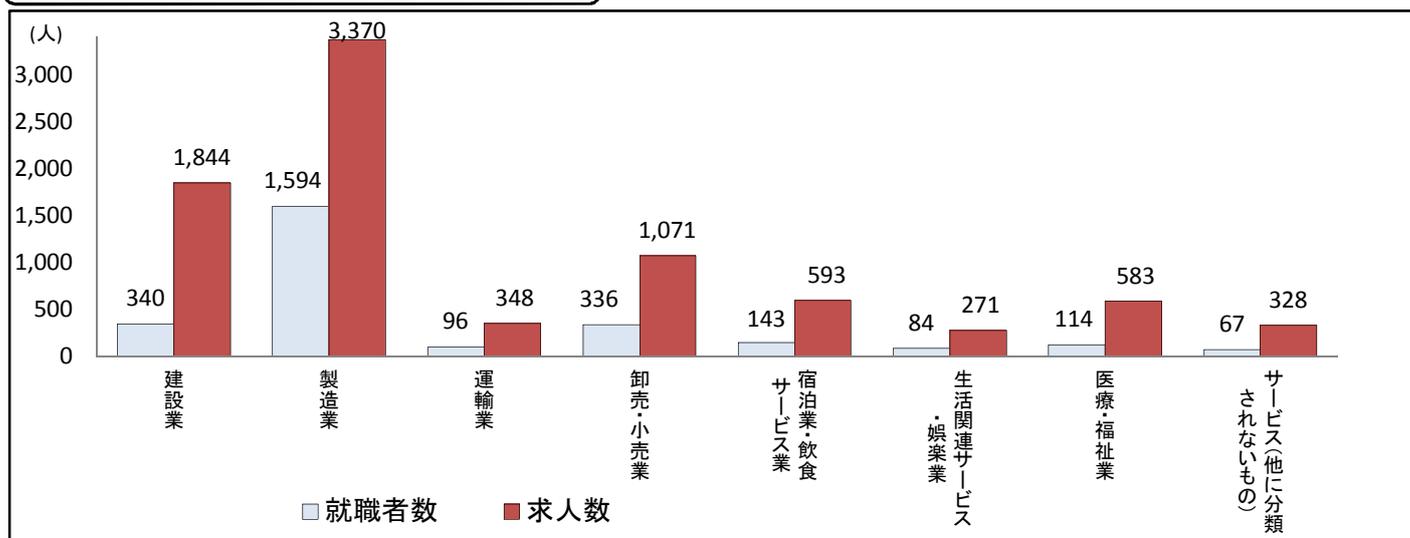
## 2 求職者数・就職者数・就職率の推移



## 3 県内求人数・県内就職者数・県内就職構成比の推移



#### 4 産業別 県内求人数・県内就職者数



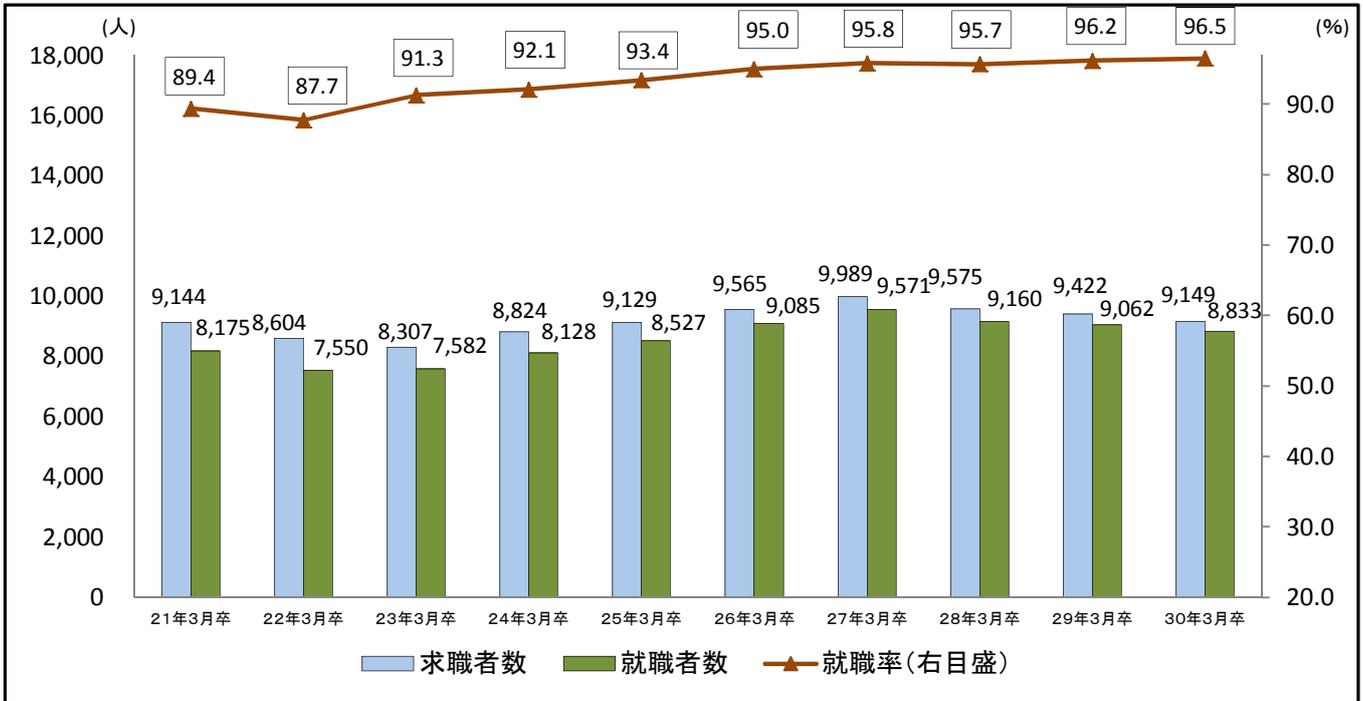
#### (参考) 産業別 県内求人数・県内就職者数

主な産業	県内求人数				県内就職者数			
	H30.3卒	H29.3卒	増減数	増減率	H30.3卒	H29.3卒	増減数	増減率
建設業	1,844	1,646	198	12.0	340	380	▲40	▲10.5
製造業	3,370	2,904	466	16.0	1,594	1,630	▲36	▲2.2
食料品 繊維工業 化学工業 金属製品 はん用機械器具 電子部品・デバイス・電子回路 電気機械器具	809	731	78	10.7	388	449	▲61	▲13.6
	153	169	▲16	▲9.5	37	40	▲3	▲7.5
	144	116	28	24.1	111	95	16	16.8
	479	415	64	15.4	192	185	7	3.8
	223	216	7	3.2	98	109	▲11	▲10.1
	325	194	131	67.5	152	113	39	34.5
	163	132	31	23.5	101	83	18	21.7
運輸業	348	289	59	20.4	96	101	▲5	▲5.0
卸売・小売業	1,071	886	185	20.9	336	364	▲28	▲7.7
宿泊業・飲食サービス業	593	538	55	10.2	143	164	▲21	▲12.8
生活関連サービス・娯楽業	271	308	▲37	▲12.0	84	113	▲29	▲25.7
医療・福祉業	583	584	▲1	▲0.2	114	145	▲31	▲21.4
サービス業(他に分類されないもの)	328	291	37	12.7	67	78	▲11	▲14.1
その他の	380	307	73	23.8	181	171	10	5.8
合計	8,788	7,753	1,035	13.3	2,955	3,146	▲191	▲6.1

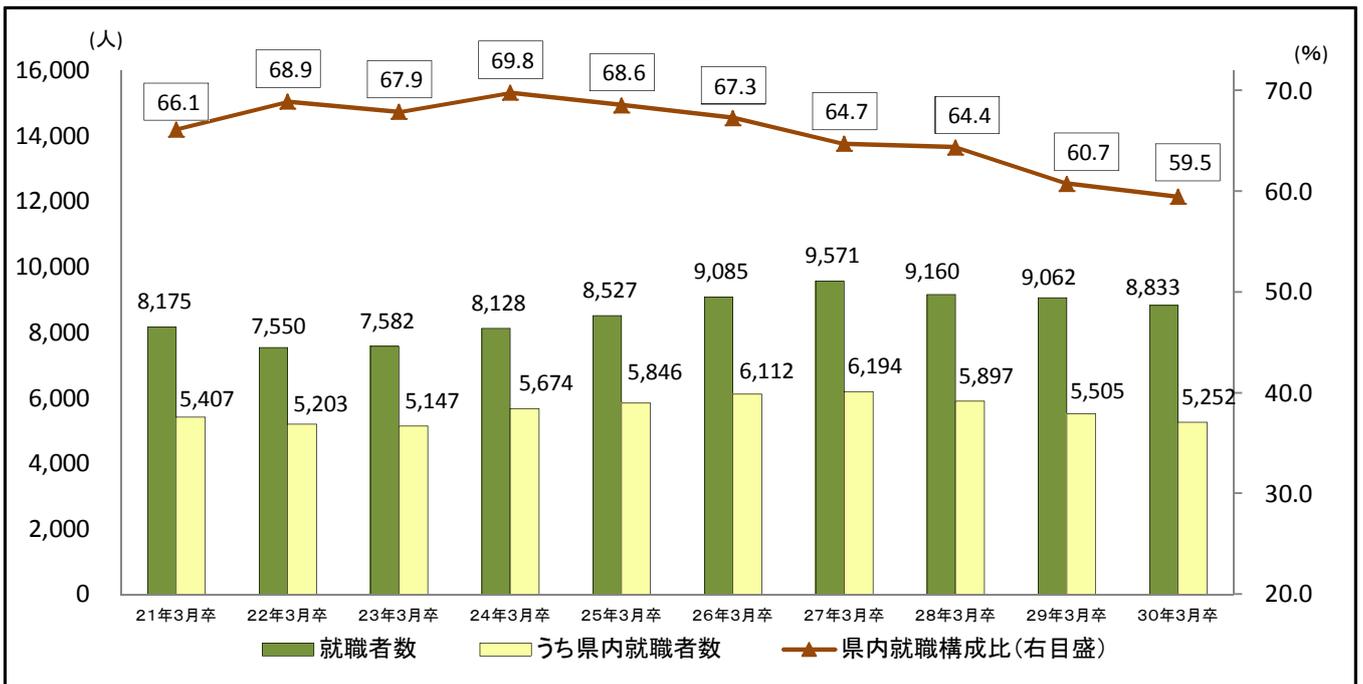
# 平成30年3月大学等新規卒業者の職業紹介状況(3月末日現在)

新潟労働局職業安定課

## 1 求職者数・就職者数・就職率の推移

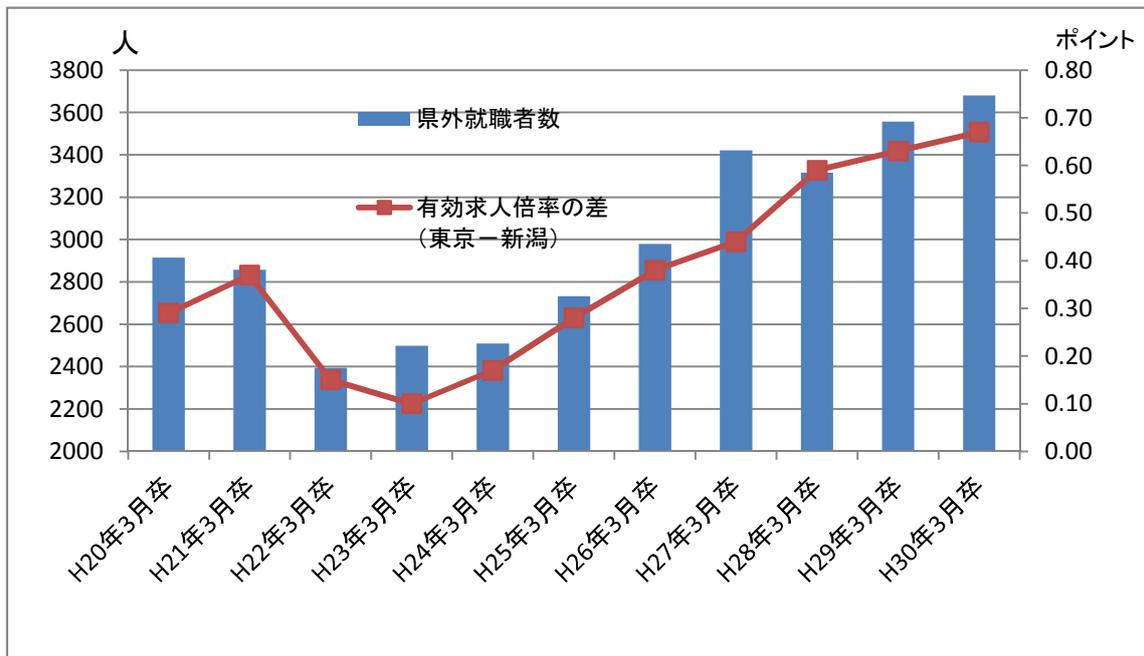


## 2 県内就職者数・県内就職構成比の推移



## 1 大卒等県外就職者数と有効求人倍率の関係

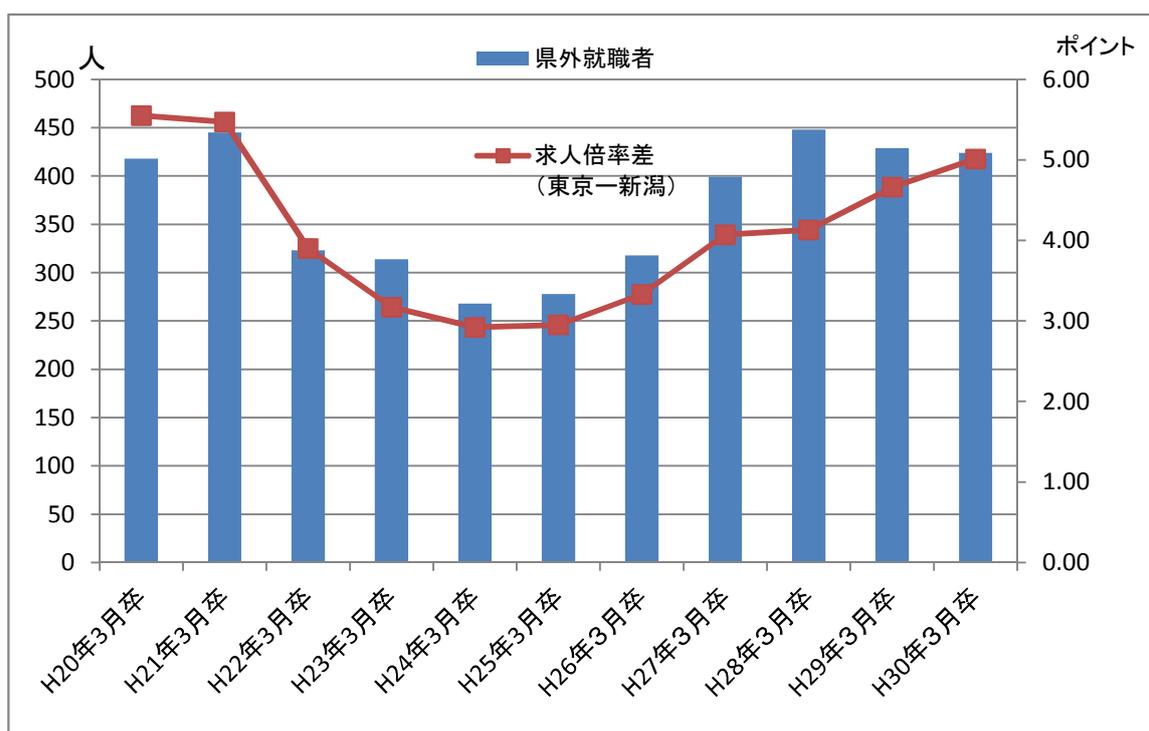
○東京と新潟の有効求人倍率の差が拡大すると県外就職者が増加する関係にある。



※大学等の求人数については把握していないため、一般の有効求人倍率を利用。  
 ※資料出所：新潟労働局及び東京労働局「学卒業業務統計」「一般職業紹介業務統計」による。

## 2 高等学校卒業生県外就職数と学卒(高等学校)求人倍率の関係

○東京と新潟の学卒(高等学校)求人倍率の差が拡大すると県外就職者が増加する関係にある。

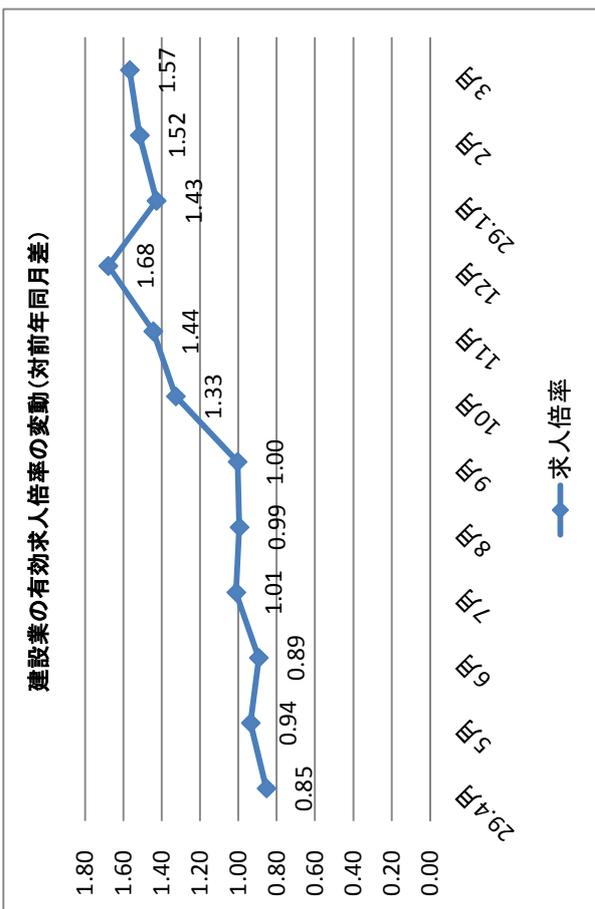
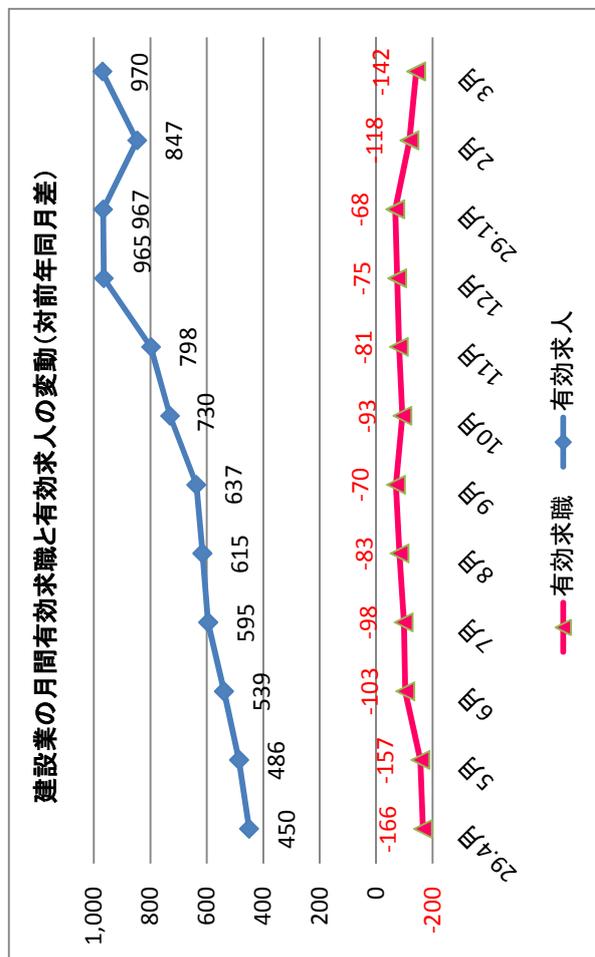


※資料出所：新潟労働局及び東京労働局「学卒業業務統計」による。  
 注 県外就職者数及び求人倍率については、平成20年～29年3月卒は3月時点、平成30年3月卒は平成30年1月時点。

# 平成29年度 建設業の求人・求職状況(常用+常用パート)

新潟労働局職業対策課

平成29年度	①新規求職者数		②有効求職者数		③新規求人数		④有効求人数		⑤紹介件数		⑥就職件数		⑦有効求人倍率(④/②)	
	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比	対前年比
4月	376 ▲ 9.8	1,117 ▲ 12.9	1,520 20.9	4,343 ▲ 9.3	488 ▲ 9.3	200 ▲ 1.5	389 0.85							
5月	288 ▲ 13.8	1,043 ▲ 13.1	1,369 4.2	4,235 ▲ 29.8	416 ▲ 29.8	185 ▲ 17.8	406 0.94							
6月	293 ▲ 3.3	1,001 ▲ 9.3	1,635 12.0	4,343 ▲ 25.1	396 ▲ 25.1	171 ▲ 22.6	434 0.89							
7月	261 ▲ 9.4	940 ▲ 8.1	1,509 21.0	4,364 ▲ 23.7	345 ▲ 23.7	133 ▲ 29.3	464 1.01							
8月	254 ▲ 16.4	939 ▲ 7.1	1,546 9.3	4,545 ▲ 16.8	317 ▲ 16.8	147 ▲ 7.0	484 0.99							
9月	271 ▲ 2.3	913 ▲ 8.8	1,659 14.5	4,571 ▲ 21.3	315 ▲ 21.3	156 ▲ 2.5	501 1.00							
上半期計	1,743 ▲ 8.8	5,953 ▲ 10.2	9,238 13.5	26,401 ▲ 14.4	2,277 ▲ 21.3	992 ▲ 14.1	443 0.95							
10月	229 ▲ 15.8	847 ▲ 9.9	1,631 26.9	4,705 ▲ 18.4	344 ▲ 13.1	158 ▲ 6.5	555 1.33							
11月	220 ▲ 10.6	794 ▲ 9.3	1,429 18.9	4,559 ▲ 21.2	258 ▲ 32.3	118 ▲ 22.4	574 1.44							
12月	196 ▲ 14.8	762 ▲ 9.0	1,503 30.9	4,477 ▲ 27.5	232 ▲ 15.6	111 ▲ 4.3	588 1.68							
1月	320 ▲ 0.3	860 ▲ 7.3	1,677 28.9	4,517 ▲ 27.2	294 ▲ 9.3	113 ▲ 0.9	525 1.43							
2月	265 ▲ 13.4	864 ▲ 12.0	1,597 9.1	4,692 ▲ 22.0	242 ▲ 29.9	122 ▲ 17.6	543 1.52							
3月	313 ▲ 17.0	961 ▲ 12.9	1,942 24.7	5,136 ▲ 23.3	423 ▲ 16.6	176 ▲ 12.0	534 1.57							
下半期計	1,543 ▲ 11.9	5,088 ▲ 10.2	9,779 22.9	28,086 ▲ 23.1	1,793 ▲ 19.5	798 ▲ 11.2	552 1.49							
年度累計	3,286 ▲ 10.3	11,041 ▲ 10.2	19,017 18.1	54,487 ▲ 18.7	4,070 ▲ 20.5	1,790 ▲ 12.9	493 1.20							

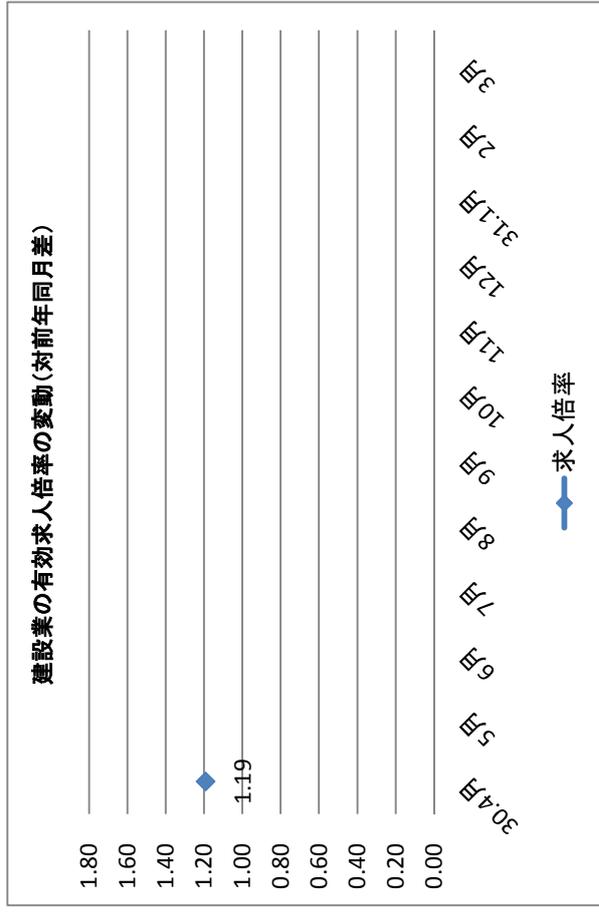
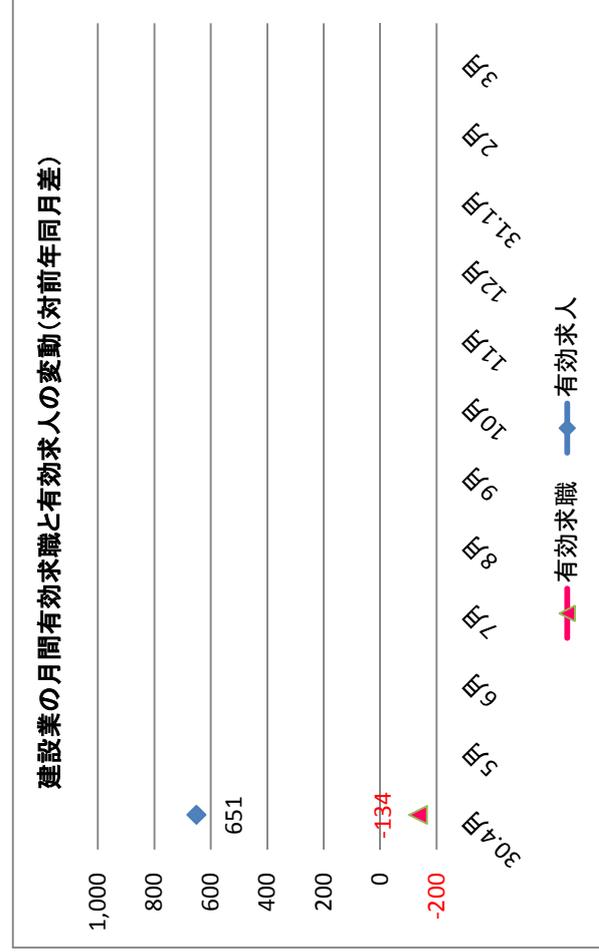


※ 建設関係は、09建設・土木技術者等、70建設躯体工事の職業、71建設の職業、72電気工事の職業、73土木の職業の職業の合計

# 建設業の求人・求職状況(常用+常用パート)

新潟労働局職業対策課

平成30年度	①新規求職者数		②有効求職者数		③新規求人数		④有効求人数		⑤紹介件数		⑥就職件数		⑦有効求人倍率(④/②)	
	対前年比	数	対前年比	数	対前年比	数	対前年比	数	対前年比	数	対前年比	数	対前年比	数
4月	▲ 9.6	340	▲ 9.6	983	▲ 12.0	1,658	9.1	4,994	328	▲ 32.8	165	▲ 17.5	5.08	1.19
5月														
6月														
7月														
8月														
9月														
上半期計	▲ 9.6	340	▲ 9.6	983	▲ 12.0	1,658	9.1	4,994	328	▲ 32.8	165	▲ 17.5	5.08	1.19
10月														
11月														
12月														
1月														
2月														
3月														
下半期計														
年度累計	▲ 89.7	340	▲ 89.7	983	▲ 91.1	1,658	▲ 91.3	4,994	328	▲ 91.9	165	▲ 90.8	5.08	0.15



※ 建設関係は、09建設・土木技術者等、70建設躯体工事の職業、71建設の職業、72電気工事の職業、73土木の職業の職業の合計

# 新潟局職業別有効数値(常用+常用パート)

新潟労働局職業対策課

年月	平成29年4月			平成30年4月		
	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率	有効求人人数	有効求職者数	有効求人倍率
<b>職業計</b>	47,331	38,742	1.22	52,307	36,360	1.44
<b>A管理的職業</b>	115	76	1.51	97	68	1.43
<b>B専門的・技術的職業</b>	7,649	3,969	1.93	8,252	3,897	2.12
07開発技術者	263	111	2.37	336	101	3.33
08製造技術者	191	295	0.65	226	271	0.83
09建築・土木技術者等	1,442	263	5.48	1,800	229	7.86
10情報処理・通信技術者	390	248	1.57	362	215	1.68
11その他の技術者	32	28	1.14	34	38	0.89
12医師、薬剤師等	397	54	7.35	270	52	5.19
13保健師、助産師等	1,829	766	2.39	1,819	739	2.46
14医療技術者	619	309	2.00	832	338	2.46
15その他の保健医療	198	183	1.08	166	246	0.67
16社会福祉の専門的職業	1,337	827	1.62	1,409	842	1.67
22美術家、デザイナー等	191	228	0.84	241	246	0.98
05.06.17～21.23.24その他の専門的職業	760	657	1.16	757	580	1.31
<b>C事務的職業</b>	3,943	9,461	0.42	4,116	9,006	0.46
25一般事務員	2,433	8,427	0.29	2,588	8,045	0.32
26会計事務員	362	365	0.99	380	328	1.16
27生産関連事務員	434	199	2.18	505	189	2.67
28営業・販売関連事務員	327	315	1.04	354	282	1.26
29外勤事務員	11	8	1.38	8	7	1.14
30運輸・郵便事務	276	36	7.67	195	39	5.00
31事務用機器操作の職業	100	111	0.90	86	116	0.74
<b>D販売の職業</b>	7,290	3,168	2.30	8,415	2,951	2.85
32商品販売の職業	5,257	2,206	2.38	6,194	2,005	3.09
33販売類似の職業	89	29	3.07	96	32	3.00
34営業の職業	1,944	933	2.08	2,125	914	2.32
<b>Eサービスの職業</b>	10,315	4,321	2.39	10,673	3,983	2.68
35家庭生活支援サービス	15	18	0.83	33	13	2.54
36介護サービスの職業	2,878	1,310	2.20	3,257	1,194	2.73
37保健医療サービス	369	225	1.64	380	204	1.86
38生活衛生サービス	1,020	245	4.16	959	181	5.30
39飲食物調理の職業	2,629	1,138	2.31	2,786	1,044	2.67
40接客・給仕の職業	2,800	798	3.51	2,543	740	3.44
41居住施設・ビルの管理	96	168	0.57	121	220	0.55
42その他のサービス	508	419	1.21	594	387	1.53
<b>F保安の職業</b>	1,137	263	4.32	1,145	240	4.77
<b>G農林漁業の職業</b>	420	283	1.48	453	303	1.50
<b>H生産工程の職業</b>	6,434	4,446	1.45	7,866	4,429	1.78
49生産設備(金属)	64	49	1.31	68	52	1.31
50生産設備(金属除く)	148	131	1.13	194	106	1.83
51生産設備(機械)	69	58	1.19	56	58	0.97
52金属材料製造等	1,772	771	2.30	2,280	826	2.76
54製品製造・加工処理	2,209	1,393	1.59	2,591	1,346	1.92
57機械組立の職業	727	1,292	0.56	838	1,281	0.65
60機械整備・修理の職業	731	263	2.78	891	251	3.55
61製品検査(金属)	79	64	1.23	164	62	2.65
62製品検査(金属除く)	137	73	1.88	210	87	2.41
63機械検査の職業	121	79	1.53	134	75	1.79
64生産関連・生産類似	377	273	1.38	440	285	1.54
<b>I輸送・機械運転の職業</b>	2,619	1,421	1.84	3,029	1,319	2.30
65鉄道運転の職業		1	0.00		0	#DIV/0!
66自動車運転の職業	2,036	1,091	1.87	2,365	977	2.42
67船舶・航空機運転	1	2	0.50	3		#DIV/0!
68その他の輸送の職業	100	93	1.08	106	88	1.20
69定置・建設機械運転	482	234	2.06	555	254	2.19
<b>J建設・採掘の職業</b>	2,905	857	3.39	3,199	759	4.21
70建設躯体工事の職業	570	61	9.34	580	60	9.67
71建設の職業	773	247	3.13	902	216	4.18
72電気工事の職業	504	163	3.09	486	146	3.33
73土木の職業	1,054	383	2.75	1,226	332	3.69
74採掘の職業	4	3	1.33	5	5	1.00
<b>K運搬・清掃等の職業</b>	4,504	8,817	0.51	5,062	7,923	0.64
75運搬の職業	1,405	1,189	1.18	1,539	1,106	1.39
76清掃の職業	1,696	1,085	1.56	1,928	1,099	1.75
77包装の職業	361	251	1.44	379	246	1.54
78その他の運搬等の職業	1042	6,292	0.17	1,216	5,472	0.22
<b>分類不能の職業</b>		1,660	0.00		1,482	0.00
(IT関連計)	1,290	830	1.55	1,292	825	1.57
(IT技術関連小計)	625	330	1.89	638	282	2.26
(IT操作関連小計)	373	333	1.12	396	371	1.07
(IT製造関連小計)	292	167	1.75	258	172	1.50
(福祉関連計)	5,547	2,613	2.12	6,230	2,487	2.51
(介護関連小計)	3,515	1,695	2.07	4,095	1,569	2.61
(その他小計)	2,032	918	2.21	2,135	918	2.33

## 「新潟県働き方改革推進支援センター」のご案内

『働き方改革』に取り組む事業主の皆さまを支援します。

就業規則の作成方法、賃金規定の見直し、労働関係助成金の活用などについて、  
社会保険労務士等の専門家が無料でご相談に応じます。

### 電話、メール、来所により相談を受付

【新潟県働き方改革推進支援センター】

お問合せや  
ご相談は  
こちらまで

電話：025-250-5222

(フリーダイヤル：0120-009-229)

メール：soudan@sr-niigata.jp

住所：新潟市中央区東大通2丁目3-26  
プレイス新潟 1F

【受付時間】9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)

- ▶ ご希望に応じて、専門家が直接企業に訪問することも可能です。
- ▶ 出張相談会・セミナーも開催いたしますのでご活用ください。

## 働き方改革全般について、様々なご相談を受け付けます

例えば、以下のようなお悩みをもつ事業主の方からのご連絡をお待ちしております。

- 36協定について詳しく知りたい
- 非正規の方の待遇をよくしたい
- 賃金引上げに活用できる国の支援制度を知りたい
- 雇用管理の改善について、具体的な取組を知りたい
- 助成金を利用したいが、利用できる助成金分からない



どうぞお気軽に、  
ご相談ください。

等

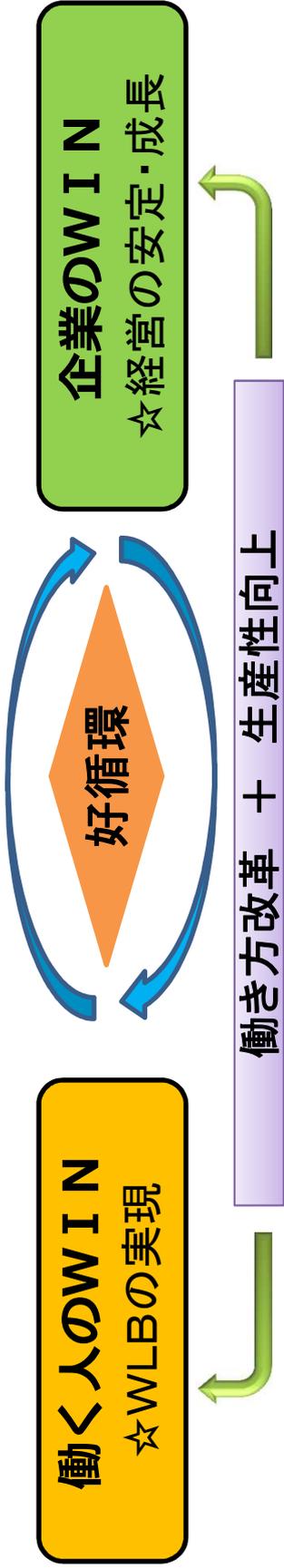


# 「働き方改革」推進についてお願い

## 厚生労働省新潟労働局

本格的な人口減少社会の中、若者、女性、高齢者、障害者等すべての働く人が、意欲と能力を十分発揮し、働きがいを持って、十分に活躍できる職場環境を構築しつつ、人材の確保と定着を促進し、生産性を高め、持続的な経済成長を維持することは、喫緊の課題です。新潟労働局では、関係機関・団体と連携し、新潟で働いて良かったと実感できる社会の実現を目指すため、「働き方改革」を強力に推進しています。

「働き方改革」の推進と生産性の向上により、**働く人と企業**の双方にとってWIN-WINとなる好循環ができます。



## 新潟県における「働き方改革」の指標（労働時間関係）

年間総労働時間（事業規模5人以上）の推移

新潟県は全国に比べて総実労働時間が長くなっています。

（単位：時間）

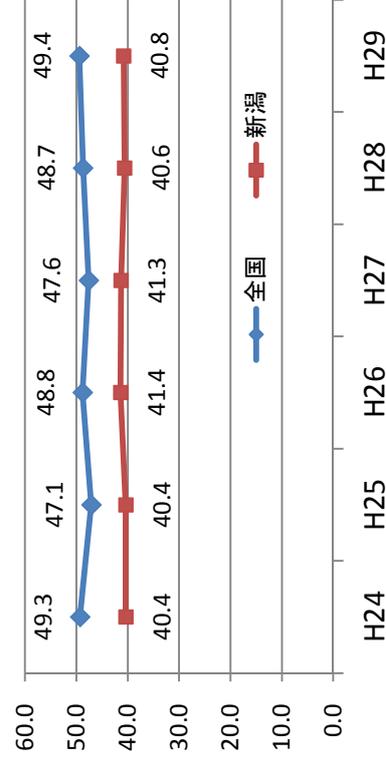
	総労働時間		格差
	新潟県	全国	
平成22年	1,812	1,754	58
平成23年	1,820	1,747	73
平成24年	1,840	1,765	74
平成25年	1,802	1,746	56
平成26年	1,807	1,741	66
平成27年	1,818	1,734	84
平成28年	1,810	1,724	86
平成29年	1,815	1,721	94

資料出所：厚生労働省「毎月労働統計調査」

一般労働者の年次有給休暇の取得状況の推移

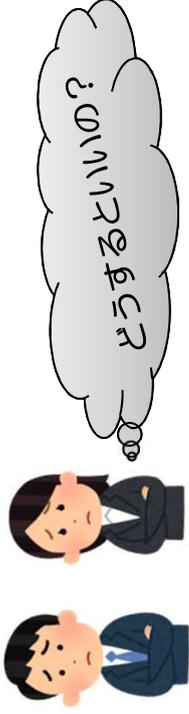
新潟県の有給休暇取得率は、全国平均を下回っています。

（単位：％）



資料出所：厚生労働省「就労条件総合調査」（特別集計）

- ▶ 休日を増やすことは現実的に無理がある・・・
- ▶ 人手不足で残業しなければ仕事回らない状況だ・・・



## 人材確保のため労働条件の改善を検討してみませんか？

### ハローワークの窓口でお聞きしました！「具体的な取組事例」

1. 認定制度の活用で企業のイメージアップ（コースエール・くるみん・えるぼし）
2. ノー残業デーなどの実施、長時間労働抑制の目標設定
3. 有給休暇取得促進のための制度化
4. 若者の積極採用・定着促進
5. 労働生産性向上（風土・意識改革、研修等の充実、作業環境改善、多能工化）



### 時間外労働が少なくなり休日数が多くなると応募者数は増加します！



### 新潟県における有給休暇の取得促進の取組は次のとおりです！

取組内容	導入比率
1 年休残日数を社員に通知	77.9%
2 管理職は部下の年休取得日数を実際に把握	58.4%
3 管理職に部下の年休取得状況の把握・管理を義務づけ	51.9%
4 年休の取得促進について労使の話し合いの機会を設ける	44.2%
5 業務量に応じた計画、要員、内容を見直し	42.9%
6 年休の計画的付与制度を導入	41.6%

資料出所：平成27年新潟労働局「年次有給休暇の取得状況等に関する調査」（事業規模100人以上）での取得率70%以上の事業場の取組状況

### 有給休暇取得率がUPすれば新規卒の定着率がUPします！

新規卒就職者は、就職後3年以内に3～4割以上の方が離職します。こうした中において、有給取得率が向上すれば、定着率がアップ（離職率がダウン）する傾向があります。



### 生産性向上の事例

- 作業の効率化とその見える化・共有化
- 多能工化による柔軟な人員配置
- 復職後も復帰前の処遇で再雇用するジョブ・リターン制度導入

**働き方改革** や **生産性向上** についての先進企業の取組事例については、厚生労働省の次のポータルサイトで検索できます。



<http://work-holiday.mhlw.go.jp>



## 提 案 議 題

### 1 建設系学生・生徒への活動について

現在、H27からH31まで現場見学担当機関を割り振りして実施していますが、H32以降の対応につきまして当部会でご検討いただきますようお願いいたします。

《適宜内容の説明文を記入ください》

## 建設系学生・生徒への活動【現場見学会の実施】（新潟県部会）

新潟県内の建設系大学・高専、高等学校の学生に、建設工事現場の見学と諸先輩との懇談会等を通して、建設業の社会的役割と魅力、職業分野等を理解してもらい、建設業への入職促進に資するために、担当機関を割り振り現場見学会・意見交換会を実施。  
担当機関による交通手段の確保等中心の調整を行うほか、関係機関が連携して見学箇所の調整等を行う。

### 現場見学会担当機関（案）

学校名	学科・定員	H27	H28	H29	H30	H31	備考
新潟大学	建設学科	北陸地整	日建連	新潟県	北陸地整	日建連	
長岡技術科学大学	建設工学課程	新潟県	北陸地整	日建連	新潟県	北陸地整	
長岡高専	環境都市工学科	日建連	新潟県	北陸地整	日建連	新潟県	
新発田南	土木工学科	北陸地整	新潟県	北陸地整	北陸地整	建設業協会	
	建築工学科	建設業協会			建設業協会		建築系学科は在学中1回
新潟工業	土木科	北陸地整	建設業協会	新潟県	建設業協会	北陸地整	
	建築科建築コース			建設業協会			建築系学科は在学中1回
新潟県中央工業	建設工学科	新潟県	建設業協会	北陸地整	新潟県	建設業協会	
加茂農林	環境緑地科	建設業協会	北陸地整	建設業協会	北陸地整	新潟県	
上越総合技術	建築・デザイン科 環境土木科	北陸地整	建設業協会	北陸地整	建設業協会	北陸地整	
高田農業	農業土木科	建設業協会	北陸地整	建設業協会	北陸地整	建設業協会	
新津工業	日本建築科		建設業協会			建設業協会	建築系学科は在学中1回
塩沢商工	機械システム科	建設業協会	北陸地整	建設業協会	建設業協会	北陸地整	機械システム科 H27年度2年生から 土木系科目選択可

※その他、関係機関・企業等が個別に現場見学会等を実施予定。

# 「橋梁工事と除雪ステーションを 見てみませんか」

夏休み中の小学校高学年とその保護者の皆様を対象に、工事見学会を開催します。  
私達の生活を支える施設の工事現場をご案内しますので、お気軽にご参加ください。



**日時** 平成30年7月26日(木) 10:00~15:30

**集合** アオーレ長岡前 8:15集合(8:20出発)

**見学先**

## 国道289号 (八十里越)

〔三 条 市〕

新潟(三条市)～福島(只見町)間の19.1kmは一般車両が通行できない「通行不能区間」となっています。この区間の早期解消を目指しトンネル工事や橋梁工事が進められています。その中の5号橋梁の橋脚工事と2号橋梁上部工事の現場を見学します。

国道289号「八十里越」とは?

国道289号は、昭和45年に国道として認定された新潟県新潟市を起点として福島県いわき市に至る総延長約304kmの道路です。このうち新潟県三条市(旧下田村)から福島県只見町に至る県境部分が「八十里越」であり、実際の距離は八里しかないのですが、あまりの険しさゆえ一里が十里にも感じられたことから古来「八十里越」と呼ばれています。また、「八十里越」は、司馬遼太郎の小説「峠」の舞台となったことでも知られる歴史の道です。



【工事名】国道289号5号橋梁下部その2工事  
【発注者】北陸地方整備局(長岡国道事務所)  
【施工者】株式会社 大林組



【工事名】国道289号2号橋梁上部工事  
【発注者】北陸地方整備局(長岡国道事務所)  
【施工者】株式会社 安藤・間

## 長岡除雪ステーション

〔長 岡 市〕

除雪作業を行うため、除雪機械を格納する車庫・事務施設・除雪機械のオペレーターの待機施設・凍結防止剤を格納する薬剤庫等を備えた施設です。



### ■募集人数

小学校4～6年生の児童とその保護者 40名

※保護者1名につき、小学生3名まで参加できます。  
※応募者多数の場合は、抽選により参加者を決定させていただきます。

### ■参加費

無 料

※集合場所までの交通費は参加者のご負担となります。  
※昼食・飲み物は各自でご用意ください。

### ■行 程

8:15 アオーレ長岡前集合 8:20出発  
10:00～12:00 「国道289号(八十里越)」見学  
12:30～13:30 「道の駅漢学の里しただ」昼食・休憩  
14:30～15:30 「長岡除雪ステーション」見学  
16:00 アオーレ長岡前 到着・解散  
※サンダルやヒールでの参加はご遠慮下さい。履きなれた靴でご参加下さい。  
※降雨の際の雨具等は各自でご用意下さい。  
※当日は暑くなると思われしますので、帽子やタオルなど暑さ対策をお願いします。

### 応募方法

はがき又はFAX・メールにて、保護者の住所・氏名・年令・電話番号および参加希望児童全員の氏名・年令、あわせて「長岡班」と明記のうえ、**7月12日(木) 必着**で

〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地1(興和ビル7階) 公益社団法人 土木学会関東支部新潟会  
FAX:025-285-8884 E-mail:ogura@nikkenren.or.jp へお申し込みください。

後日、参加についての詳細を郵送いたします。

# トンネル・造成工事の作業機械を 見てみませんか

夏休み中の小学校高学年とその保護者の皆様を対象に、工事見学会を開催します。  
私達の生活を支える施設の工事現場をご案内しますので、お気軽にご参加ください。

**日時** 平成30年7月28日(土) 9:00~17:00

**集合** 新潟駅南口 8:50集合(9:00出発)

**見学先**

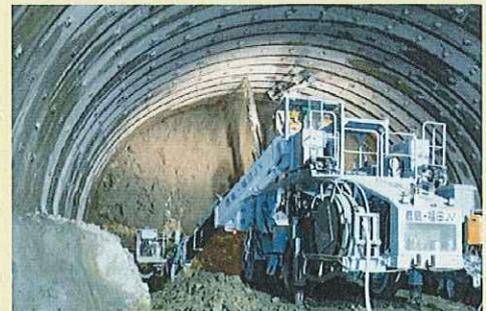


## 国道7号 朝日温海道路 1号トンネル

[村上市]

新潟県から青森県の日本海側の主要都市を結ぶ「日本海沿岸東北自動車道(通称:日治道)」の整備が進められています。  
新潟県の朝日まほろばICから山形県のおつみ温泉ICを結ぶ約40kmの「朝日温海道路」のうち、最も村上側の約1kmのトンネル工事です。

【発注者】国土交通省 北陸地方整備局 新潟国道事務所  
【施工者】鹿島・福田特定建設工事共同企業体



## 加治川用水農業水利事業 松岡ため池建設工事

[新発田市]

夏場から秋口の農業用水の不足に対応するために新たな貯水施設を作る工事です。ため池の掘削作業は大型バックホウ1台と大型重ダンプ(40トン)3台によって行われています。松岡ため池は、33万トン(小学校25mのプール約1,320個分)の容量を持っています。

【発注者】北陸農政局 加治川二期農業水利事業所  
【施工者】大成建設株式会社



### ■募集人数：小学校4~6年生の児童とその保護者 40名

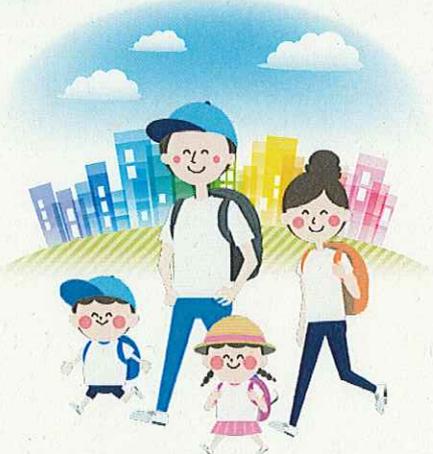
※保護者1名につき、小学生3名まで参加できます。  
※応募者多数の場合は、抽選により参加者を決定させていただきます。

### ■参加費：無料

※集合場所までの交通費は参加者のご負担となります。  
※昼食・飲み物は各自でご用意ください。

- 行程：8:50 新潟駅南口集合 9:00出発  
10:30~11:45 「朝日温海道路 1号トンネル」見学  
12:00~13:00 「道の駅朝日」昼食・休憩  
14:15~15:30 「松岡ため池」見学  
17:00 新潟駅南口 到着・解散

※サンダルやヒールでの参加はご遠慮下さい。履きなれた靴でご参加下さい。  
※降雨の際の雨具等は各自でご用意下さい。  
※当日は暑くなると思われるので、帽子やタオルなど暑さ対策をお願いします。



### 応募方法

はがき又はFAX・メールにて、保護者の住所・氏名・年令・電話番号および参加希望児童全員の氏名・年令、あわせて「新潟班」と明記のうえ、**7月12日(木) 必着**で

〒950-0965 新潟市中央区新光町6番地1(興和ビル7階) 公益社団法人 土木学会関東支部新潟会  
FAX:025-285-8884 E-mail:ogura@nikkenren.or.jp へお申し込みください。

後日、参加についての詳細を郵送いたします。

## 提 案 議 題

### 1 平成29年度の活動内容の紹介

- 1)「北陸の建設技術」を47校(大学10校、高専7校、高校30校)に無料配布
- 2)「けんせつフェアin新潟2017」を11月1～2日に開催し、大学、高専、高校から600人(全体4,700人)が参加
- 3)9月15日と19日に総合学習支援パーク(ほくぎひろば)において、大野小学校6年生56人がバリアフリー体験
- 4)5月31日と6月1日に鳥屋野小学校(4年生115人)において、水質体験の出前講座

《適宜内容の説明文を記入ください》

詳細は、別紙のとおりです。

◆◆総合学習支援体験パーク「ほくぎひろば」において、小学生がバリアフリー体験をしました。

## ◆◆体験状況

- 新潟市立大野小学校 6年生
- 開催日：平成29年9月15日(金)、19日(火)
- 時間：13:10~15:10
- 実施内容：「車いす体験」  
「視覚障害者体験」  
「高齢者体験」
- 体験者：56名
- 報道結果
- 新聞 2紙(9/19 1紙、9/30 1紙)
- ※北陸技術事務所構内には「車いす体験」、「視覚障害者体験」及び「高齢者体験」ができる体験学習場「ほくぎひろば」が整備されています。



新潟日報 (H29.9.30)



はじめの会



車いす体験



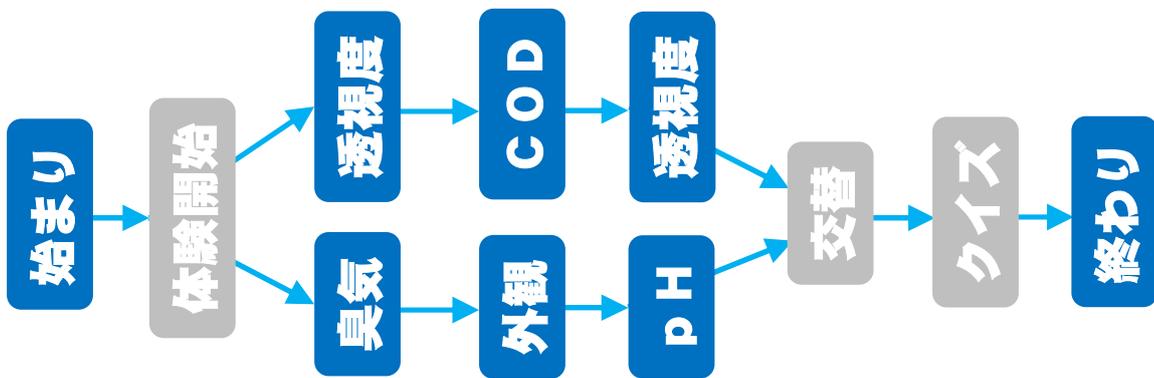
視覚障害者体験



高齢者体験

# H29ほくぎひろば（水質体験学習）

H29.5.31～6.1  
新潟市立鳥屋野小学校（4年生155名）



信濃川との  
位置関係



臭気



外観



pH



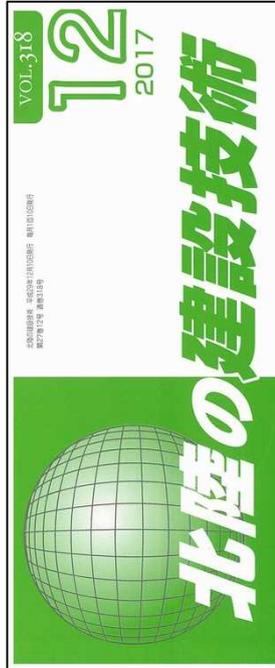
透視度



COD

北陸の建設業界の担い手確保のため

# 「北陸の建設技術」を無償配布



月末までに毎月号配布

管内の  
建設系学校に

「職場紹介」「先輩なう！」「知得」の各コーナーで、女性技術者の紹介など建設関係の担い手の皆さんへの情報提供を意識

## 新潟・富山・石川の各県

大学(関係学部): 10校

高等専門学校など: 7校

高校(関係学科): 30校

計 47 校

北陸地方建設事業推進協議会

# けんせつフェア北陸in新潟2017の開催について

けんせつフェア  
実行委員会

- ◆11月1日（水）、2日（木）とけんせつフェア北陸in新潟2017を開催しました。
- ◆「生産性革命を支える建設技術」をキャッチフレーズに152社、326技術の展示され、約4,700人の来場者を迎え、多くの建設技術者に情報交換の場を提供することができました。



主催者挨拶

小俣北陸地方整備局長



来賓挨拶

奥谷大臣官房技術参事官



テープカットの様子



屋内展示場の様子



屋外展示場の様子

# けんせつフェア北陸in新潟2017の開催について

けんせつフェア  
実行委員会

## ◆ 合同企業セミナー

新潟県内の大学、高専、高校から2日間で約600名の学生が招待され、熱心に展示ブースを見学していただきました。「合同企業セミナー」に参加した学生からは、「進路や就職先の選択に非常に参考になった」などの意見があり、担い手確保の一環としての成果が現れました。



【企業説明を熱心に聞く学生】



【合同企業セミナー】



【展示技術プレゼンテーション】

## ◆ グルッと体験ICT ICT特設展示会場

建設機械メーカー4社  
によるMCの実演デモを  
行いました。



ICT建設機械による施工実演状況



ICT建設機械学生の見学（体験）状況 2

## 提案議題

### 1 新潟国道事務所における担い手確保・育成に向けたコンテンツ整備について

- ・新潟国道事務所ホームページ内「総合学習」のコンテンツをリニューアル
- ・総合学習用テキスト、現場見学メニュー作成

《適宜内容の説明文を記入ください》

別紙参照

見やすく・扱いやすく・スマホ対応へリニューアル！

<http://www.hrr.mlit.go.jp/niikoku/>

「みちなびNiigata」へアクセス！



QRコード

※「みちなびNiigata」は、新潟国道事務所（にいこく）の公式ホームページの愛称です

工事通行規制情報を追加しました。大きい工事による長期間の通行規制がある時にお知らせします。



新潟国道事務所が管理する国道の情報がリアルタイムに見ることができます



新潟国道事務所の旬な情報が満載！  
にいこく広場が新しくなりました。  
※週に1,2回程度更新中



その他にも、「みちなびNiigata」は新しく作る道路や萬代橋の情報を掲載しています。



国土交通省 北陸地方整備局  
新潟国道事務所

〒950-0912 新潟市中央区南笹口2丁目1番65号  
TEL 025-244-2159(代) FAX 025-246-7832

# ホールシランボがトンネルを掘るところを見ませんか？



## 国道7号 朝日温海道路 1号トンネル

新潟県から青森県の日本海側の主要都市を結ぶ「日本海沿岸東北自動車道(通称:日治道)」の整備が進められています。

このうち、新潟県の朝日まほろばICから山形県のあつみ温泉ICを結び約40kmは、「朝日温海道路」として平成29年度からトンネル工事を開始しました。

開通前に、村上から未来につながる道路工事の現場を間近で見てください。

## 現場見学 受付中

- 現場見学の内容 (例)
  - ・ 山に穴をあけ、トンネルの形に整える工事見学
  - ・ トンネル内で活躍する機械の乗車体験
  - ・ 事業の概要説明 など
- 対象
  - ・ 10名以上の団体 (小学生以上)
- 見学期間・時間
  - ・ 10時~16時頃まで1時間程度
- アクセス
  - ・ 日東道朝日まほろばICから、国道7号を鶴岡方面に向い、大須戸除雪ステーションを過ぎてから右折 (下図の看板が目印です)



ドリルで穴を掘り、ダイヤモンドやロックボルト(鉄の棒)を設置する1台3役のホールシランボ



■ お問い合わせ先 ・ 申し込み先  
 まずは、お気軽にお問合せください



国土交通省 北陸地方整備局  
**新潟国道事務所**  
 TEL 025-244-2159(代)  
 〒950-0912 新潟県中央区南笹口2丁目1番65号  
 FAX 025-246-7832 <http://www.hrr.milt.go.jp/niikoku/>



国道7号 朝日温海道路 (延長約40km)

※冬期間は工事を休みます





伏木富山港



金沢東部環状道路



下新川海岸

つくること、まもること、伝えること

平成30年度 北陸地方整備局

# 事業研究発表会

【同時開催】 広報コンクール (事例発表7/25)

2018 7/24(火)・25(水)

会場 新潟美咲合同庁舎1号館

【参加費無料】 【事前申込不要】



手取川ダム



福島潟鳥獣保護区管理観察棟



国営越後丘陵公園

国土交通省北陸地方整備局は、河川、道路、港湾、空港、営繕、公園といった国のインフラ施設の整備や維持管理、地震・洪水などへの危機管理、災害支援（TEC-FORCE）の仕事の他、建設業の監督、地方自治体への地域づくり・まちづくりなどの助言を行っています。

北陸地方整備局では、こうした現場で培った、技術や調査・研究等の成果を発表する場として「事業研究発表会」を毎年開催しています。

北陸地方整備局の仕事がよく分かる機会ですので、興味のある方はご参加下さい。

事業研究発表会

検索

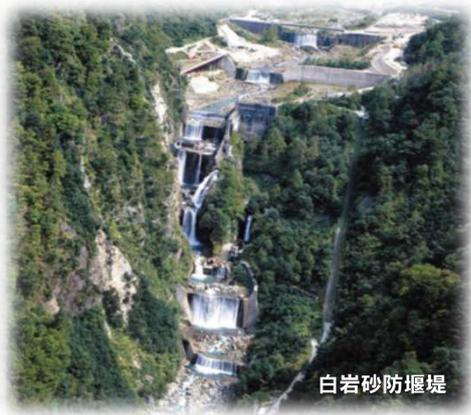
課題論文や過去の論文などはホームページに掲載しています。その他プログラムなどはQRコード及びキーワードで、ホームページへアクセスし、最新情報をご覧ください。



北陸地方整備局ホームページ  
事業研究発表会にリンク



道路橋点検の様子



白岩砂防堰堤



大河津分水路

## 平成30年度 北陸地方整備局事業研究発表会 開催のご案内

北陸地方整備局では、現場で培った技術や調査・研究の成果を発表し、建設技術の普及・向上及び行政実務の改善を図るため、事業研究発表会を毎年開催しています。

例年、地方自治体等からも本発表会にご参加いただいております、大変有意義な技術の研鑽の場となっています。

今年度も下記のとおり開催し、一般の方の聴講参加も可能となっておりますので、興味のある方は奮ってご参加ください。

### 【プログラム】

開催日 平成30年7月24日（火）  
平成30年7月25日（水）  
会場 新潟美咲合同庁舎1号館 会議室  
(新潟市中央区美咲町1-1-1)

前年度発表会論文（ホームページ）

<http://www.hrr.mlit.go.jp/library/happyoukai/h29/top.html>



#### 7月24日（火）1日目

12:30～13:00 受付  
13:05～13:10 開会式  
13:35～17:15 発表

#### 7月25日（水）2日目

8:10～ 8:30 受付  
8:35～12:00 研究発表  
12:00～13:00 休憩（昼食）  
13:05～14:30 特別講演  
14:40～15:20 閉会（表彰）式

#### 〈発表課題〉

・イノベーション	40課題程度
・安全・安心	30課題程度
・くらし・活力	10課題程度
・環境 雪	20課題程度
・アカウントビリティ	5課題程度
・行政・法令実務	10課題程度

#### 〈同時開催〉

・広報コンクール（パネル展）	25課題程度
事例発表	3課題程度

### 【お知らせ】

■本発表会は、CPD及びCPDSへの登録を予定しています。認定単位等の詳細は、7月上旬頃に北陸地方整備局のホームページにて掲載しますので、ご確認下さい。

■論文、プログラムについては7月上旬頃に北陸地方整備局のホームページにて掲載しますので、ご確認のうえ、ご参加ください。

(北陸地方整備局ホームページ：<http://www.hrr.mlit.go.jp/library/happyoukai/main.html>)

■一般の方、学生の方の聴講参加も可能（無料）ですが以下の点についてご留意願います。

①駐車場には限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。

②入館の際は、入退館ゲートを通行するための一時通行証（ICカード）が必要です。1F受付での貸出の際に、身分証明書（社員証・免許証・学生証等）のご提示をお願いします。

■問い合わせ

北陸地方整備局 企画部 企画課 企画第二係 千田

TEL.025-280-8834（ダイヤルイン） mail:kikaku@hrr.mlit.go.jp